

水と土の芸術祭 2015 事業実施報告書概要

水と土の文化推進課

1. 会期 平成27年7月18日(土)～10月12日(月・祝) 87日間【本冊P2】
2. 会場 4つの潟及び市内全域【本冊P3】
 - ・メインフィールド：鳥屋野潟, 福島潟, 佐潟, 上堰潟
 - ・ベースキャンプ：旧二葉中学校
 - ・サテライト：天寿園, いくとぴあ食花
3. 主な事業内容
 - (1)市民プロジェクト【本冊P7】
 - 109件実施(※うち, アートプロジェクトとして位置づけたもの11件)
 - (2)こどもプロジェクト
 - ①ワークショップ 36回実施(サテライト30回, アウトリーチ6回)【本冊P14】
 - ②みずつち給食 170校園にて実施【本冊P16】
 - ③みずつち合宿 2回実施(宮城県石巻市, 福島県南相馬市)【本冊P16】
 - (3)アートプロジェクト
 - ①アート作品 56作家(国内48, 国外8), 69作品【本冊P18】
 - ②パフォーマンス 7プログラム実施(鑑賞型4, 参加型3)【本冊P34】
 - (4)シンポジウム
 - ①シンポジウム 4回開催【本冊P37】
 - ②座談会 5回開催【本冊P39】
 - (5)食・おもてなし
 - ①カフェ【本冊P40】
 - ア. 潟るカフェ：通常営業：4つの潟を3週間毎に移動
食の交流会：4つの潟と万代テラスにて1回ずつ実施
 - イ. 潟るカフェ購買部：ベースキャンプにて営業
 - ②地域のおもてなし【本冊P42】
 - メインフィールド及びその周辺にて10のプロジェクトを実施

4. 来場者数【本冊P82】

2009	2012	2015
549,423人	724,211人	775,268人

5. 決算見込み【本冊P84】

	2009	2012	2015 (見込み)
予算額	470,000,000円	270,000,000円	270,000,000円
決算額	398,142,003円	278,113,514円	255,488,804円
うち市負担分	307,356,739円	189,879,258円	163,652,809円

6. 主なアンケート結果【本冊P86】

- (1) 来場者居住地：県外（国外含む） 32.4%
 (2) 来場者満足度：満足・ほぼ満足 60.5%
 不満・やや不満 7.8%

7. 西区における事業実施概要

(1) 市民プロジェクト（10件）

NO	開催日	会場	事業名	主催者
1	6/24, 7/1, 7/8, 7/15, 7/22, 8/1	清徳寺ほか	「盆踊りサミットinうちの&内野大盆踊り大会」"内野で語ろう!踊ろう!!新潟地域の盆踊り談議と実演。	内野地域の盆踊りを楽しむ会
2	7/23~10/3	内野新川周辺	新川開削の生い立ちを学び、見学、交流する事業	越後新川まちおこしの会
3	8/8~8/15	西川水路橋から新川の大萩橋の間	2015 内野 新川ほたる	夢アート うちの
4	8/15~9/23 の土日祝15日間	木場集落内	この地から 木場・亀倉プロジェクト	木場の郷土を愛する会
5	8/23	黒崎市民会館	新潟・福島 DANCE COLLABORATION~TSUNAGU~	SPCスタイリッシュラテン・パフォーマンススクラブ
6	9/1, 9/3, 9/8, 9/10, 9/15, 9/17	坂井輪地区公民館	ふるさと坂井輪の昔といま~II 旧青山村, 旧小針村, 旧平島村	NPO坂井輪地域学

7	7/11, 8/8, 8/22, 9/5, 9/19~10/12	飯塚商店	「ごはんのチカラ, ニイガタ の力」～ご飯を中心とした 「新潟食」で世代をつなぐ	うちのまち なじみのおみ せ ものがた り
8	9/27	新潟みずほ福祉会 敷地内および周辺	みんなで踊り子ワークショ ップ	踊り子クラブ
9	7/25, 8/1, 8/22, 8/29, 9/12, 9/19 9/26, 10/10	ベースキャンプ, 西地区公民館ほか	文学で参加する水と土の芸 術祭 2015	新潟ゆかりの 文学を楽しむ 会
10	7/26, 8/29, 9/25~9/27	赤塚～岩室, 新潟 市美術館	にいがた北国街道～岩室温 泉ものがたり	にいがた北国 街道まちある きの会

(2) こどもプロジェクト

事業名	会場	内容等
ワークショップ	こども創造センター	新潟大学佐藤研究室 (ロボット制作 : 7/18, 7/19)
〃	こども創造センター	佐潟村 (ハスフラワー&ハスの実ストラ ップづくり : 9/19, 9/27)
〃	大野小学校	荒井良二 (絵巻制作 : 9/8)
〃	赤塚中学校	井川惺亮 (インスタレーション : 9/15)

(3) アートプロジェクト (3 作品)

NO	会場	作家名	作品名
1	佐潟	アトリエ・ワン	佐潟なりわい観測舎
2	佐潟	関根哲男 (せきね・てつお)	原生—立つ土
3	佐潟	金野 千恵 (こんの・ちえ)	timber messenger -山から海へ旅す るカフェ- (8/29~9/13)

(4) パフォーマンス (1 公演)

NO	公演日時	会場	プログラム名
1	9/6 17:30~	佐潟 関根哲男「原生—立つ土」	中川賢 演出振付作品 「シシン村の掟」

(5) 食・おもてなし

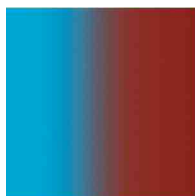
① 潟るカフェ

- ・ 営業場所：佐潟
- ・ 営業日：8月29日（土）～9月13日（日）（毎週土日のみ）
- ・ 営業時間：午前11時～午後3時
- ・ 食の交流会イベント：9月12日（土）「最高の朝ごはんの旅」

② 地域のおもてなし

場所	団体	事業名	開催日	時間	料金
佐潟	佐潟村	地場野菜販売	毎週土日	午前中 (なくなり次第終了)	販売
	佐潟・赤塚歴史ガイド	赤塚史跡案内	7/25, 7/26, 8/1, 8/8, 8/9, 9/12, 9/13, 9/21, 9/22, 9/23, 9/27, 10/3, 10/4, 10/10, 10/11	午前9時～午後3時	無料
	佐潟ボランティア解説員	佐潟案内	第2・4土曜	午前9時30分～午前11時	無料
	佐潟と歩む赤塚の会	潟舟体験乗船	8/29	午後1時～午後5時	大人500円 子ども300円

問い合わせ先
水と土の文化推進課 TEL 226-2624



水と土の
芸術祭

Water and Land
Niigata Art Festival 2015

水と土の芸術祭

2015

事業実施報告書

平成27年12月14日

観光・国際交流部
水と土の文化推進課

目 次

I	開催趣旨	1
II	開催概要	2
III	開催に至る主な経緯	4
IV	事業実施概要	7
1	市民プロジェクト	7
2	こどもプロジェクト	14
3	アートプロジェクト	18
3-1	アート作品展示	18
3-2	パフォーマンス	34
4	シンポジウム	37
(1)	シンポジウム	37
(2)	みずつち座談会	39
5	食・おもてなし	40
6	その他事業	44
V	交通関係・ツアー等	45
VI	広報等	48
VII	組織等	78
VIII	来場者数	82
IX	助成・協賛	83
X	決算（見込み）	84
XI	その他の結果等	85
1	地方議会・地方自治体等からの視察状況	85
2	来場者アンケート集計結果	86

I 開催趣旨

新潟市は越後平野の中央、日本有数の大河、信濃川と阿賀野川の河口部に位置する古くからの湊町です。市域の大半は、ほとんど起伏のない平野が占め、かつて「地図にない湖」と形容された「亀田郷」をはじめとする蒲原地域は、川の氾濫などにより広大な低湿地帯を作り出していました。そこには泥田に腰まで浸かる農作業があり、先人たちは不屈の精神と創造性を発揮することで生産を続けてきました。時代ごとに最先端の技術を投入し用排水を管理。昭和23(1948)年、栗ノ木排水機場の運転開始および大排水機場が順次各地に整備されたことにより乾田化に成功、やがて日本一の米どころとして知られるようになりました。地平線まで見渡すような広大で美しい田園と湿地の名残でもある潟は、砂丘列とともに新潟市を象徴する原風景といえます。漁労や稲作など、自然の恵みを活かした食文化をはじめ、祭礼や年中行事などを通じ伝承してきた神楽や踊りなど、今も先人たちの営みから生まれた数々の宝物が地域で息づいています。

本芸術祭は水と土によって育まれた新潟市の成り立ちから暮らし文化など、その独自性に着目し読み解くことで、未来に続く豊かな暮らしのために必要な価値観を見出し、いこうとするものです。あわせて新潟市民一人ひとりが郷土をよりよく知ることで誇りと愛着を持ち、創造的な地域づくりを担える人材の育成を目指すものです。

3回目となる今回は、新潟市のアイデンティティである水と土の象徴「潟」に焦点を当てた取り組みとしました。新潟市内には、現在16を超える潟が存在していますが、その中でも「鳥屋野潟」、「福島潟」、「佐潟」、「上堰潟」の4つの潟を芸術祭のメインフィールドとしました。かつて潟は、里山のように人々の生活と密接な関係で結ばれており、里潟と呼べる存在でした。アートを始め、さまざまなプロジェクトを通じ、潟に出向き、親しみ、潟そのものを体感することで、先人からつながる生命の連鎖に思いを馳せる取り組みとしました。

さらに今年は、本市が文化庁による「東アジア文化都市」の国内開催都市に選ばれたことを踏まえ、コア期間におけるメイン事業として、日本、中国、韓国など東アジア域内の文化交流を積極的に図ったことも特色となりました。

世界のどこにもない新潟市だけが持つ歴史と文化、そして自然。本芸術祭は、その魅力をアーティストや地域住民など多様な担い手たちが協働で引き出すことに挑んだものです。

II 開催概要

1 名称

水と土の芸術祭 2015

2 基本理念

私たちはどこから来て、どこへ行くのか

～ 新潟の水と土から、過去と現在を見つめ、未来を考える ～

3 目的

「水と土の文化創造都市にいがた」の前進

2015年は、北陸新幹線の延伸開業や農業特区での具体的な事業化の推進、日本・中国・韓国から1つずつ選ばれる「東アジア文化都市」の開催都市に選定され、多彩な文化イベントを通じた相互理解と連帯感を形成し、国際発信力を向上させる役割を担うなど、新潟市の発展にとって大きな意味を持つ、特別な年となる。

そのような中で、文化芸術が有する創造性を活かした新たな市民力の進展と、「潟」や「食」、「おどり文化」など「新潟らしさ」の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、魅力にあふれた、活気あるまちづくりを進める。

4 主催

水と土の芸術祭 2015 実行委員会

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 実行委員長 | 篠田 昭 (新潟市長) |
| <input type="checkbox"/> 副実行委員長 | 本間 智美 (市民サポーターズ会議代表) |
| <input type="checkbox"/> 副実行委員長 | 福田 勝之 (新潟商工会議所会頭) |
| <input type="checkbox"/> 副実行委員長 | 今井 長司 (新潟県農業協同組合中央会会長) |
| <input type="checkbox"/> 監事 | 今井 幹文 (新潟経済同友会代表幹事) |
| <input type="checkbox"/> 監事 | 平塚 幸雄 (中小企業診断士) |
| <input type="checkbox"/> 参与 | 大熊 孝 (新潟大学名誉教授/新潟市潟環境研究所所長/NPO 法人新潟水辺の会代表) |
| <input type="checkbox"/> アドバイザー | 加藤 種男 (公益財団法人企業メセナ協議会専務理事・代表理事) |
| <input type="checkbox"/> 総合ディレクター | 小川 弘幸 (イベントプロデューサー/文化現場代表) |
| <input type="checkbox"/> アート・ディレクター | 丹治 嘉彦 (新潟大学教育学部芸術環境講座教授) |
| <input type="checkbox"/> 建築ディレクター | 曾我部 昌史
(建築家・神奈川大学工学部建築学科教授/みかんぐみ共同主宰) |
| <input type="checkbox"/> パフォーマンス・ディレクター | 金森 穰
(りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督/Noism 芸術監督) |
| <input type="checkbox"/> こどもプロジェクト・ディレクター | 戸潤 幸夫 (新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授) |
| <input type="checkbox"/> シンポジウム・ディレクター | 大熊 孝 参与兼務 |
| <input type="checkbox"/> 食おもてなしディレクター | 伊勢 みずほ (フリーアナウンサー) |
| <input type="checkbox"/> 広報ディレクター | 須田 和博 (株式会社博報堂 シニア・クリエイティブ・ディレクター) |

5 後援

総務省、経済産業省、関東地方環境事務所

駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館

6 会期

2015年(平成27年)7月18日(土) ～ 10月12日(月・祝) 87日間

7 会 場

4つの潟及び市内全域

メインフィールド：鳥屋野潟，福島潟，佐潟，上堰潟

ベースキャンプ：旧二葉中学校（新潟市中央区二葉町 2-5932）

開館時間 午前10時～午後6時

休館日 毎週水曜日（8月12日（水），9月23日（水）を除く）

サテライト：天寿園（新潟市中央区清五郎 633-8）

開園時間 午前9時～午後5時

休館日 毎月第2・4月曜日（祝日の場合は翌日）

いくとぴあ食花（新潟市中央区清五郎 336）

営業時間 午前9時～午後5時

会期中休館日 9月8日（火）

8 主要事業

- （1）市民プロジェクト（市民が企画立案し，実行委員会が支援するもの）
- （2）こどもプロジェクト（実行委員会が大学や教育関係者と連携し，企画・運営するもの）
- （3）アートプロジェクト（実行委員会が作家・作品を，公募・招へいするもの）
- （4）シンポジウム（「自然との共生」をテーマに，実行委員会が実施するもの）
- （5）食・おもてなし（市民と連携し，実行委員会が企画・運営するもの）

9 予 算

270,000千円

Ⅲ 開催に至る主な経緯

年月日	主な経緯
平成 25 年 3 月 12 日 (火)	平成 2 5 年 2 月議会定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2012 事業実施 (概要) 報告
5 月 16 日 (木) ～31 日 (金)	各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2012 事業実施報告及び意見聴取
5 月 27 日 (月)	水と土の芸術祭実行委員会 第 4 回総会 (事業実施報告, 決算の承認, 実行委員会アンケート結果報告等)
5 月 31 日 (金)	提言書を受領 (新潟市長・新潟市議会議長へ実行委員会元ディレクター及び市民サポーターズ会議がそれぞれ提出)
6 月 21 日 (金)	平成 2 5 年 6 月議会定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2012 総括報告
9 月 20 日 (金)	平成 2 5 年 9 月議会定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭 2015 骨子 (案) の説明
10 月 3 日 (木)	水と土の芸術祭 2015 骨子 (案) 市民意見募集 (11 月 15 日まで)
10 月 11 日 (金)	平成 2 5 年決算特別委員会にて水と土の芸術祭 2012 決算について認定
10 月 17 日 (木) ～10 月 30 日 (水)	各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2015 骨子 (案) の説明及び意見聴取
12 月 12 日 (木)	平成 2 5 年 1 2 月議会定例会文教経済常任委員協議会にて骨子 (案) に係る市民意見の結果報告
平成 26 年 1 月 29 日 (水) ～ 2 月 27 日 (木)	水と土の芸術祭 企画部会開催 (全 4 回) 水と土の芸術祭 2015 基本計画 (案) 作成
3 月 11 日 (火)	平成 2 6 年 2 月議会定例会文教経済常任委員会にて基本計画 (案) 及び準備経費について報告
3 月 20 日 (木)	平成 2 6 年 2 月議会本会議にて芸術祭準備経費 20,000 千円を含む平成 2 6 年度一般会計予算について議決
4 月 28 日 (月)	水と土の芸術祭 2015 実行委員会 設立総会開催 (基本計画 (案) 及び平成 2 6 年度予算案の承認等)
5 月 12 日 (月)	水と土の芸術祭 2015 基本計画 市民意見募集 (6 月 30 日まで)
5 月 19 日 (月) ～ 6 月 19 日 (木)	各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2015 基本計画の説明及び意見聴取
6 月 24 日 (火)	平成 2 6 年 6 月議会定例会文教経済常任委員会にて平成 2 7 年度分の予算 236,000 千円の債務負担行為設定について説明
6 月 26 日 (木)	平成 2 6 年 6 月議会定例会にて平成 2 7 年度分の予算 236,000 千円の債務負担行為について議決
9 月 29 日 (月)	第 1 回プレシンポジウム
9 月 30 日 (火)	平成 2 6 年 9 月議会定例会文教経済常任委員協議会にて市民意見の結果報告

年月日	主な経緯
10月 2日 (木)	市長定例記者会見 (ロゴ, ディレクター等の発表)
10月 8日 (水)	水と土の芸術祭 2015 作品公募 (1月15日まで)
10月20日 (月)	第1回ディレクター会議
10月24日 (金)	第1回企画部会 (水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の策定)
11月 4日 (火)	第2回企画部会 (水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の策定)
11月 9日 (日)	水と土の芸術祭 2015 作品公募現地説明会
11月18日 (火)	水と土の芸術祭 2015 市民プロジェクト募集 (1月16日まで)
11月25日 (火)	水と土の芸術祭 2015 実行委員会 第2回総会開催 (実施計画 (案) 及び平成27年度予算案の承認等)
11月30日 (日)	水と土の芸術祭 2015 作品公募現地説明会
12月12日 (金)	平成26年12月議会定例会文教経済常任委員協議会にて実施計画 (案) の説明 (会場, 無料化など)
12月18日 (木) ~12月25日 (木)	各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の説明及び意見聴取
12月19日 (金)	水と土の芸術祭 2015 県内向けプレス発表会
12月19日 (金)	実施計画 (案) 意見募集開始 (2月13日まで)
平成27年 1月13日 (火)	第2回ディレクター会議
1月16日 (金)	水と土の芸術祭 2015 作品公募一次審査
1月19日 (月)	水と土の芸術祭 2015 市民プロジェクト募集審査 (2月13日まで)
1月29日 (木)	水と土の芸術祭 2015 作品公募二次審査
2月 1日 (日)	水と土の芸術祭 2015 作品公募結果通知
2月11日 (水・祝)	第2回プレシンポジウム
2月25日 (水)	水と土の芸術祭 2015 市民プロジェクト採択通知
3月11日 (水)	平成27年2月議会定例会文教経済常任委員協議会にて実施計画 (案) の説明 (意見募集結果, 修正点, 交通対策等)
3月17日 (火)	平成27年2月議会本会議にて芸術祭経費 236,000 千円を含む平成27年度一般会計予算について議決
3月18日 (水)	第3回企画部会 (水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の策定)
5月11日 (月)	芸術祭ポスター発行
5月12日 (火)	第3回ディレクター会議
5月19日 (火)	芸術祭正式チラシ発行
5月20日 (水)	水と土の芸術祭 2015 首都圏向けプレス発表会
6月 4日 (木)	第4回企画部会 (水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の策定)
6月18日 (木) ~6月30日 (火)	各区自治協議会にて水と土の芸術祭 2015 実施計画 (案) の説明・意見聴取

年月日	主な経緯
6月26日（金）	平成27年6月議会定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭2015実施計画（案）の説明（交通対策の修正等）
6月27日（土）	水と土の芸術祭2015市民プロジェクト大交流会（企画発表会）開催
6月29日（月）	作家・王文志「新潟の夢 - Dream of Niigata - 」完成記念式典開催
7月3日（金）	第3回水と土の芸術祭2015実行委員会総会開催（平成26年度決算及び実施計画（案）の承認）
7月14日（火）	水と土の芸術祭2015公式ガイドブック発売開始
7月17日（金）	水と土の芸術祭2015内覧会，アートガイドツアー，オープニングレセプション開催
7月18日（土）	水と土の芸術祭2015開幕
8月19日（水）	第4回ディレクター会議
9月18日（金）	平成27年9月議会定例会文教経済常任委員協議会にて水と土の芸術祭2015開催状況について中間報告
10月12日（月・祝）	水と土の芸術祭2015閉幕
10月15日（木）	平成27年決算特別委員会にて水と土の芸術祭2015平成26年度決算について認定

IV 事業実施概要

1 市民プロジェクト

市民が提案し自ら実施する市民プロジェクトの支援を行った。会期中はイベントのみならず、アート制作やパフォーマンスの実施、地域の伝統芸能などの取り組みが、市内各地で展開された。また、市民自らが過去の芸術祭参加作家とのつながりを活かし、作家を招へいたプロジェクトに代表されるように、市民プロジェクトの質が高まるとともに、市民・地域が幅広い分野で関わりを持つ参加性の高い芸術祭となった。

(1) 募集スケジュール

日 程	内 容
平成 26 年 11 月 18 日 (火)	市民プロジェクト 募集開始
平成 27 年 1 月 16 日 (水)	市民プロジェクト 応募締切
1 月 19 日 (月) ~ 2 月 13 日 (金)	審査・決定
2 月 25 日 (水)	採択通知発送

(2) 対象事業（下記のア～エのいずれにも該当するもの）

ア 平成 27 年 7 月 18 日 (土) ~ 10 月 12 日 (月・祝) に、新潟市内で開催し、地域住民が参画するイベント等で、下記のアから(オ)のいずれかに該当するもの。ただし、この期間より前に実施するもので、特に芸術祭開催の機運醸成等に繋がると認められる場合は、この限りではない。

(ア) 「水と土」の歴史・文化などを紹介し、「水と土の新潟市」の文化振興に資するもの

(イ) 「水と土」に関わるアートを活用して地域の賑わいを創出するもの

(ウ) 新潟らしさを表す「潟」、「食」、「おどり」等の魅力を発信するもの

(エ) 中国・韓国をはじめとする東アジアの文化交流に資するもの

(オ) 東日本大震災による被災者・避難者等を支援するもの（新潟市外で行うものも可）

イ 平成 27 年 2 月末頃の採択決定を受け、平成 27 年 4 月 1 日までに開催日時、場所、内容を確定できるものであること。

ウ 不特定多数の集客、参加が見込まれるもので、非営利であること。

（特定の住民の方のみが参加するもの、または販売等の収益事業を主目的としたものは不可）

エ 政治、宗教などに関する活動や、公の秩序または善良の風俗に反するものでないこと。

(3) 応募件数

132 件

(4) 採択件数

120 件

(5) 実施件数

109 件

(6) 実施地域

市内全域，宮城県仙台市，福島県福島市

(7) 採択方法

大学教授や専門家による審査を行い，実行委員会で採択した。

(8) 採択要件

- ア 芸術祭の趣旨を理解し，独創性のある魅力的なイベント等であるもの
- イ 事業主体は市民グループ，地域，団体，事業所・企業等で，自主的に企画立案され実施するもの
- ウ 芸術祭に関する情報発信や，地域の魅力の再発見，再構築，そしてその発信に寄与するもの

(9) 助成対象経費等

事業に直接要するもので，必要最低限の経費を対象とする。ただし次の経費を除く。

- ア 事務所等を維持管理するための経費
- イ 食糧費（健康管理上，必要なものなど実行委員会が認めるものは除く）
- ウ 実施団体の構成員に対する謝礼等の人件費
- エ 単価3万円を超える物品（当該物品がないと事業を実施できない場合は応相談）
- オ その他，事業に直接関係ないと実行委員会が認める経費

(10) 助成額

事業にかかる助成対象経費の10分の10で，1事業につき上限50万円

※過去に水と土の芸術祭におけるアートプロジェクトに参加した作家を招へいし，実施する事業については，一部上限を超えて助成した。

(11) 区別実施状況

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	その他	合計
件数	6	3	38	10	6	6	8	8	24	109

(12) 実施事業一覧

★はアートプロジェクトに位置づけたもの

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
001	北	4/25, 6/27, 8/29	水の駅「ビュー福島潟」	潟の音風景一癒しの空間・福島潟夕方コンサート	日比野音療研究所
002	北	7/20	福島潟放水路	福島潟 潟舟レガッタ	ねっとわーく福島潟
003	北	9/19, 9/20	北区文化会館	市民演劇公演「潟端の月」	演劇くらぶ「葛の葉」
004	北	9/23	水の公園福島潟	潟 総おどりー福島潟の未来ー	福島潟みらい連合
005	北	9/23	水の公園福島潟	雁迎灯	福島潟自然文化祭実行委員会

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
006	北	9/26	葛塚小学校	水と土がつなぐ未来, そして新潟。世界が奏でる水と土の演奏会	北区フィルハーモニー管弦楽団
007	東	8/22, 9/25~27	通船川, 新潟市美術館	通船川クルーズで“まち”を聞く, 撮る, つくる	「通船川クルーズ」プロジェクト
008	東	7/31~8/2 10/2~10/4	旧江東車体内アートスペース	「水と土と情熱と」しげやんとおどるコミュニティダンスの旅	Breathing Art
009	東	9/19, 9/20	旧江東車体	Green Factory	Breathing Art
010	中央	4/1, 4/19, 7/18, 8/22, 9/26, 10/3, 10/10, 10/12	中央区・西区各地	うちのdeチンドン	うちのdeチンドン
011	中央	5/9, 5/10 (6/24~10/12 展示)	こども創造センター ほか	ちぎってつくれば, だれでもゲージツ家!	ジョイフェス
012	中央	5/16, 5/17	早川堀通り(西湊町2 ~4)	早川堀みずつちPRプロジェクト	早川堀みずつちPRプロジェクト
013	中央	7/10, 7/19, 7/20	木揚場協会ほか	『ちんでん街』プロジェクト	舞踏団トнде空静
014	中央	7/12, 10/9	こども創造センター, 能楽堂ほか	天のめぐみ 地の祈り	わいわい夢工房
★ 015	中央	7/18, 8/23, 9/13	日比野克彦 BOAT HOUSE DOCK YARD [船 の家 造船所]	手部のガタガタ移動部活プロジェクト2015	手部
016	中央	7/18~7/22	N E X T 21 ビル1F	新潟漆器と市民の交流広場2015	新潟市漆器同業組合
017	中央	7/18~8/31	各店舗	鳥屋野潟“水土コラボ食”巡り	STUDIO U STYLE
018	中央	7/18, 8/1, 8/8	STUDIO U STYLE	「水と土の芸術祭」を着こなす, 鳥屋野潟まわり市民プロジェクト	新潟市南商工振興会
019	中央	7/18, 8/22, 9/25~9/27	天寿園ほか	にいがた「田んぼとマチのある風景」学ぶ, 感じる, 今を遺す	「田んぼとマチ」を感じてつくるプロジェクト
020	中央	8/6~10/10	新潟駅西側連絡通路	ホームタウン・オレンジプロジェクト~みんなで作る新潟が誇る風景~	特定非営利法人アライアンス2002
021	中央	7/18~10/11	新潟大学旭町学術資料展示館	砂丘展	新潟大学旭町学術資料展示館
★ 022	中央	7/18~10/11	沼垂テラス商店街と その界隈	ニュー沼垂ラジオ	なじらね沼垂
023	中央	7/18~10/11	新潟市清五郎周辺	「清五郎八人衆」を未来に語り継ぐ~ふるさと新潟市を開拓した人々~	清五郎倶楽部
024	中央	7/18~10/12	B e f c o ばかうけ 展望室	地上125mからズームアップ! スマホで探索する水と土の芸術祭	にいがた文化交流NET
★ 025	中央	7/18~10/11	旧礎保育園	礎窯2015 ONE MORE CUP STORY	礎窯サポーターズ
026	中央	7/18~10/12	ベースキャンプ	市鳥「白鳥」立体造形凧展示	新潟鳥凧の会
027	中央	7/25	ベースキャンプ	みずつちオーケストラ!	みずつちオーケストラ

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
028	中央	7/25	新潟駅南口広場	PONPONナイト☆カーニバル	のんびり青山の会ののんびりサックス
029	中央	7/27~7/31 9/28~10/2	ベースキャンプ	新潟市の潟を鳥の目で訪ねる旅	特定非営利活動法人 新潟映像製作ボランティア
030	中央	7/30	ホテル日航新潟	新潟美人寿司プロジェクト	新潟美人実行委員会
031	中央	8/1	人情横丁	一日だけ二番堀再生プロジェクト	本町中央商店街協同組合
032	中央	8/2, 8/16, 8/23	こども創造センター	みずつちこどもファインダー学校	みずつちこどもファインダー学校
033	中央	8/8, 8/9	水と土の芸術祭会場ほか	にいがたりんかいがっこう 2015	にいがたりんかいがっこう 2015 実行委員会
034	中央	8/23	新潟日報メディアシップほか	妖怪は文化だ。「河童の招待状」妖怪パレード	新潟妖怪研究所
035	中央	7/18~9/30 10/12	クロスパル映像ホール	新潟風景ほか堀と川、農村風景の思いでフィルム写真収集と上映展示会	にいがた映像ギャラリー
036	中央	8/31, 9/23, 9/24	万代市民会館, 福島市こむこむわいわいホールほか	潟ファンタジー I N新潟&福島-音楽で心をつなぐ-	Boku 国際交流音楽倶楽部
037	中央	9/12	新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」	映画「阿賀に生きる」を観ながら、これからの話をしよう。	あがこれ実行委員会
038	中央	9/19~9/27	食育・花育センターアトリウム	稲穂で表現・にいがたアグリクラフト	にいがたアグリクラフト
039	中央	9/19~10/4	NEXT21 アトリウム(1階)	「新潟町 500 年水と土の歴史展」	新潟中心商店街協同組合
040	中央	9/20	駅南貸会議室 KENTO ROOM A 集合	みずつちチェックイン	株式会社 けんと放送
041	中央	9/23	新潟県スポーツ公園及び鳥屋野潟周辺	とやの物語 2015	とやの物語実行委員会
042	中央	9/26, 9/27	エコスタ脇の田んぼ	わらぼっちパフォーマンส์プロジェクト	わらぼっちパフォーマンส์プロジェクト
043	中央	9/27	旧湊小学校グラウンド	西大畑 まち散策+野点プロジェクト	ヒッコリースリートラベラーズ
044	中央	10/3, 10/12	ベースキャンプほか	新潟市 8 区ムービー2015	にいがた映画塾
045	中央	9/13, 9/14, 9/16, 9/18, 10/3, 10/12	ベースキャンプほか	つながる世界☆短編映画制作プロジェクト	Deep inside neo vision
046	中央	10/3, 10/10	葵高等学院 新潟校ほか	「潟」の短編映画製作	葵学園
047	中央	10/11	駅南キャンパス ときめいと	潟の朗読会 II	さがなの会
048	江南	6/7, 7/15~ 8/30	小阿賀野川, 北方文化博物館	水郷の里「嫁入船」復活プロジェクト	横越コミュニティ協議会
049	江南	7/18	江南区文化会館	演劇「2015 年のゴールデンタイム～ステキナハナヲサカセマ・シヨ～」	演劇「2015 年のゴールデンタイム」公演実行委員会
050	江南	7/18~10/4	北方文化博物館	呼び覚ます土の記憶～古代ハスと豪農の歴史～	一般社団法人 北方文化博物館

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
★ 051	江南	7/18～10/12 (毎週水曜・8 月休館)	杜の蔵	旧米蔵を活用したアート展示及 び製作体験と食の交流	杜の蔵でアートにふれる会
052	江南	7/18～10/12	えんではよごごし	よごごし旬物語～えんではよご ごしVer.～	特定非営利法人えんでくる
053	江南	7/19, 8/23, 9/6, 10/11	えんではよごごしと 周辺	よごごし田園風景 歴史学びプ ロジェクト	特定非営利法人えんでくる
054	江南	7/26～8/25	J R 亀田駅周辺	わく灯籠で夕涼み	亀田商工会議所青年部
055	江南	8/9	酒屋町民の家	地域活動支援センタースワンと 酒屋町の人達の劇「一杯の水」	劇団 スワンの木
056	江南	9/20, 9/21	北方文化博物館	でんでん祭り～田んぼで生まれ た文化を後世に伝えるプロジェ クト～	一般社団法人 北方文化博物館
057	江南	9/26	江南区文化会館	市民参加の演劇「江戸時代に亀田 町誕生」	劇団BOBLEED
058	秋葉	7/18～10/12	石油の里古代館	『あがのりゅう&しなのりゅう』 2015	ほん木館
★ 059	秋葉	7/18～10/12	町屋ギャラリー薩摩 屋ほか	小須戸ARTプロジェクト2015	小須戸コミュニティ協議会
060	秋葉	7/18～10/12	七色の池周辺	「七色の池」伝説を訪ねる	秋葉七色の会
061	秋葉	7/30, 8/6, 8/27	秋葉区文化会館	伝承文化を稲わらや稲穂を使っ て表現	稲穂アレンジの会
062	秋葉	8/1～10/3	小須戸縞工場跡ほか	小須戸縞の記憶を繋ぐプロジェ クト	小須戸コミュニティ協議会
063	秋葉	8/16	新津本町中央公園	大囃祭	大囃祭実行委員会
★ 064	南	7/18～10/12	笹川邸ほか	味方アートプロジェクト	味方アートプロジェクト実行 委員会
065	南	7/18～10/12	旧「つかせ」ほか	臼井アートプロジェクト	臼井コミュニティ協議会
★ 066	南	7/18～10/12	白根商店街内空き店 舗	白根アートプロジェクト	白根青年会議所
067	南	8/26, 9/12	白根神社付近ほか	白根・共に・灯火プロジェクト	白根青年会議所
068	南	9/6, 9/13, 10/4	しろね大凧と歴史の 館ほか	しろね大凧ワークショップ	しろね大凧ワークショップ実 行委員会
069	南	10/4	笹川邸	月潟角兵衛囃子と横笛	月潟竹籟の会
070	西	6/24, 7/1, 7/8, 7/15, 7/22, 8/1	清徳寺ほか	「盆踊りサミット in うちの&内 野大盆踊り大会」”内野で語ろ う！踊ろう！新潟市域の盆踊り 談議と実演”	内野地域の盆踊りを楽しむ会
071	西	7/23～10/3	内野新川周辺	新川開削の生い立ちを学び、見 学、交流する事業	越後新川まちおこしの会
072	西	8/8～8/15	西川水路橋から新川の大 萩橋の間	2015 内野新川ほたる	夢アートうちの
073	西	8/15～9/23の 土日祝 15日間	木場集落内	この地から 木場・倉プロジェクト	木場の郷土を愛する会

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
074	西	8/23	黒埼市民会館	新潟・福島 DANCE COLLABORATION ～TSUNAGU～	SPC スタイリッシュラテン・パ フォーマンスクラブ
075	西	9/1, 9/3, 9/8, 9/10, 9/15, 9/17	坂井輪地区公民館	ふるさと坂井輪の昔といま～Ⅱ 旧青山村, 旧小針村, 旧平島村	NPO 坂井輪地域学
076	西	7/11, 8/8, 8/22, 9/5, 9/19～10/12	飯塚商店	「ごはんのチカラ, ニイガタの 力」～ご飯を中心とした「新潟食」 で世代をつなぐ	うちのまち なじみのおみせ ものがたり
077	西	9/27	新潟みずほ福祉会敷 地内および周辺	みんなで踊り子ワークショップ	踊り子クラブ
078	西蒲	5/10～10/12	農産物直売所〔ニシカ ン〕	三根山藩治水物語(米 100 俵のふ るさと史料館)	県営土地総合整備事業米新谷 地区推進協議会
079	西蒲	7/18～7/31	中之口先人館, 中之口 地区公民館	日韓芸術文化交流「ともだちとト モダチと友達展」	日韓芸術文化交流展実行委員 会
080	西蒲	8/1, 9/5, 9/26	中吉川旧醤油蔵	中吉川レンガ造煙突のライトア ップ	中吉川 AP
★ 081	西蒲	8/14～10/12	矢垂川縁辺	矢垂川プロジェクトパート 2	福井自治会
082	西蒲	8/22, 9/5, 10/11	新潟市万代市民会館, 上堰潟公園	水土キャンドルナイトプロジェ クト「燭光の祈り」	燭光の祈り実行委員会
083	西蒲	8/23	巻地区公民館	巻菱湖を偲ぶ将棋大会	巻菱湖顕彰委員会
084	西蒲	9/11～10/12	潟東歴史民俗資料館, 潟東樋口記念美術館	関敦子ピアノリサイタルと在り し日の鎧淵を語る集い	西蒲区文化施設を運営する市 民の会
085	西蒲	10/3, 10/4	越前浜 海の家 ば うわう	大地の響き, 命のつながり「アフ リカのお祭体験ワークショップ & ライブ」	アフリカ音楽文化交流会
086	その他	10/12	西蒲区越前浜下谷地	休耕地復活の花畑プロジェクト	休耕地復活の花畑プロジェク ト実行委員会
087	その他	4/1～10/12	ベースキャンプほか	にいがたコレクション RPG	にいがたコレクション RPG 実行 委員会
★ 088	その他	7/18～10/12	ベースキャンプ, 県立 植物園ほか	明後日朝顔プロジェクト NIIGATA2015	明後日朝顔プロジェクト NIIGATA2015
089	その他	5/9, 5/10, 9/19, 9/22, 9/26, 10/3, 10/9～10/12	静浜亭ほか	第 3 回かもめ企画ーみずきわだ つーエンゲキプロジェクト	かもめ企画 2015
090	その他	5/11～10/12	ネット上	LAGOON TRAVELING	LAGOON TRAVELING 実行委員会
091	その他	6/28, 9/27	旧庄屋佐藤家など	にいがた稲作ドキュメンタリー & シンポジウム『暮らしの骨格』	ブリコール
092	その他	7/4～10/12	みなとトンネル歩道 (海側)	Kid's の陶板アート	郷土の文化に親しむ会
093	その他	7/11～7/25	ニコプラザ仙台	未来へつなぐ希望の光 “鯛車”	鯛車復活プロジェクト
★ 094	その他	7/18～10/12	亀田駅周辺ほか	アート亀田 2015 「記憶・追想・ 夢 in 亀田～玉垣より～」	アート亀田 2015 実行委員会
095	その他	9/7～11/9	ネット上	Niigata Good Contents 動画配信 事業	新潟商工会議所

NO	区	開催	会場	事業名	主催者
096	その他	7/18～10/12	ベースキャンプほか	新潟縣越後國 古町鯛車雪洞(ぼんぼり)で、人降る町へ	柳都わいやらの会
097	その他	7/25, 7/26, 9/5, 9/6, 10/3, 10/4	ベースキャンプほか	みずつち大学	水と土の芸術祭サポーターズ 会議
098	その他	7/25, 8/1, 8/22, 8/29, 9/12, 9/19, 9/26, 10/10	ベースキャンプほか 新潟市内各所	文学で参加する水と土の芸術祭 2015	新潟ゆかりの文学を楽しむ会
099	その他	7/26, 8/29, 9/25～9/27	赤塚～岩室ほか	にいがた北国街道～岩室温泉も のがたり	にいがた北国街道まちあるき の会
100	その他	7/31, 8/11, 8/17, 8/24, 9/6, 9/12	こども創造センター, 新潟浄化センター	市民参加のこども演劇「ふしぎな たいこ」	劇団あかつき
101	その他	8/1～10/12	ベースキャンプ, 白根 商店街空き店舗	わたしのマチオモイ帖・新潟	わたしのマチオモイ帖・新潟実 行委員会
102	その他	8/3, 9/19, 10/3	クロスパルにいがた ほか	燃える水, 燃える土	石油の世界館友の会
103	その他	8/9	福島県南相馬市鹿島 区生涯学習センター	「みずつち合宿」のためのプレ企 画	南相馬市子ども支援プログラ ム
104	その他	8/22	ビュー福島潟, メディ アシップほか	はばたけ 21 「水と土の探検隊」	はばたけ 21 の会
★ 105	その他	8/28～8/30, 9/25～9/26	ベースキャンプほか	ウポポリムセ・アイヌに遊ぶ～宇 梶静江さんとともに	ウポポリムセの会
106	その他	9/26	鳥屋野潟公園鐘木地 区メイン広場	ファイヤーパフォーマンス～ element of the EARTH～	ファイヤーパフォーマンス ～element of the EARTH～
107	その他	9/27, 9/28	新潟市内 5 会場	水都にいがた五感塾 2015	水都にいがた五感塾・世話人会
108	その他	9/27, 10/3	砂丘館ほか	異界とのダイアローグー里, 潟に 生きる	Niigata Navy Blue
109	その他	7/18～10/12	杜の蔵, ベースキャン プほか	「亀田郷水と土の記憶」発行	杜の蔵でアートにふれる会

2 こどもプロジェクト

従来の生活、学校や課外活動等においては体験できないダイナミックな活動をめざし、アート制作などを通じて子どもの個性と創造性、心豊かな人間性を育む事業を企画。本芸術祭の基本理念や地域の歴史・文化への理解を深め、芸術の面白さ、楽しさ、すばらしさも体感し満喫するプログラムとして、多くの子どもたちが参加した。

(1) ワークショップ 【全 36 回開催 参加者延べ 1,811 人】

教育機関等と連携し教育職員が企画・運営に携わることで、子ども達の発達に合せた一流アーティストを選定し、“本物”に触れる機会を創出した。会場は天寿園及びいくとびあ食花のこども創造センターを活用し、夏休み期間や週末などを中心としながら、作家や大学教授、市民有志によるアートワークショップを実施した。そのほか、Noism や音楽家、料理人による多彩なワークショップを実施した。

ア 実施体制

(ア) 教育機関等との連携

新潟市教育委員会、下越美術教育研究会、下越音楽教育研究会、新潟市小学校教育研究協議会等の推薦により、企画・実施を行うコーディネーターの教育職員を選任し、各プログラムの具体的な企画・運営を行った。また、選任された教育職員が所属する各学校へのアウトリーチも実施した。

■コーディネーター 一覧 (10 校 11 人)

種別	学校	氏名	種別	学校	氏名
アート	内野中学校	渡邊 敏尚	からだ	女池小学校	清野 大介
	木崎中学校	村山 重樹	音楽	潟東西小学校	笛木 晶子
	赤塚中学校	志藤 浩仁		小針小学校	江口 陽子
	大野小学校	渡辺 富美子		竹尾小学校	間 由香利
		中村 晶子			
	松浜小学校	飯吉 阿佐美			
	立仏小学校	大矢 和子			

(イ) 大学・市民団体との連携

新潟大学や新潟県立大学、市民団体などからも協力していただき、様々なプログラムを実施した。

イ 実施内容

(ア) サテライト会場ワークショップ

※ [こども]：こども創造センター [CN]：コーディネーター ★：2日で1回のワークショップ

種別	日付	プログラム名（会場）	講師等
アートワークショップ			
アーティスト	7/25	まぼろしのすみか★	行武治美（インスタレーション）
	7/26	（いくとびあ食花 集いの広場）	[CN]飯吉阿佐美
	8/1	スミ（墨 隅）におけないお絵描き道場	山口晃（絵画，インスタレーション）
	8/2	（天寿園 大広間）	[CN]大矢和子，渡邊敏尚
	8/5	「見えないものを動かす動画」を作ろう★	友政麻理子（映像作品）
	8/6	（[こども]光と音のホール）	[CN]村山重樹
	8/8	「カタガタ，マキマキ」～旅の絵巻ものがたり～	荒井良二（絵本，音楽等）
	8/9	（天寿園 ホール）	[CN]渡辺富美子，中村晶子
	8/22	生き返る命の輝きをアートする（行方の第1歩）	井川惺亮（インスタレーション）
	8/23	（[こども]ものづくりひろば）	[CN]志藤浩仁
大学	7/18	ちょっとロボっと★	新潟大学佐藤研究室
	7/19	（[こども]ものづくりひろば）	
	9/5	「かたちと線で遊ぶ」現代美術フランク・ステラ	新潟県立大学戸潤研究室
9/6	に挑戦（[こども]ものづくりひろば）		
アーツ市民団体	7/20	潟キャンドル	Halo キャンドル（主にキャンドルを用いたアート活動団体）
	9/13	（[こども]ものづくりひろば）	
	9/20	手部といっしょに光であそぼ	
	10/12	（[こども]光と音のホール）	手部（水と土の芸術祭2012で生まれたアート活動団体）
潟の市民団体	9/19	ハスフラワー&ハスの実ストラップづくり	佐潟村（佐潟）
	9/27	（[こども]ものづくりひろば）	
	9/21, 22	ヨシの紙すき体験	ヨシあし和紙の会（福島潟）
	10/4	（[こども]ものづくりひろば）	
	9/26	花や昆虫のアクセサリー・ストラップ作り	日本自然環境専門学校（鳥屋野潟）
10/3	（[こども]ものづくりひろば）		
	10/10	稲わら工作	にいがたアグリクラフト（上堰潟）
	10/11	（[こども]ものづくりひろば）	
からだワークショップ			
	8/1	Noism こどものためのからだワークショップ （[こども]ものづくりひろば）	真下恵（Noismバレエミストレス） [CN] 清野大介
音楽ワークショップ			
	8/29	潟ファンタジー	BB モフラン，アンジェラ（アフリカン音楽による教育推進団体） [CN] 笛木晶子，江口陽子，間由香利
	8/30	（[こども]光と音のホール）	
潟食ワークショップ			
	8/26	にいがた食材をしる，つくる，たべる，恋する。 （食育・花育センター 調理実習室）	Il Laboratorio Di Cucina Niigata （新潟県内各地で活動しているシェフの研究所）
	9/19	潟の恵みと新潟ごはんを作ろう！食べよう！学んじゃおう！（食育・花育センター 調理実習室）	佐藤智香子（料理教室「waioli kitchen」主宰，野菜ソムリエ）
	9/23	新潟郷土料理「のっぺ」 （食育・花育センター 調理実習室）	雪ひらの勉強会 （新潟県下の若手料理人の日本料理勉強会）

(イ) 市内小中学校への出張型ワークショップ

※[CN]：コーディネーター ★：2日で1回のワークショップ

日付	学校名	講師等
9/30	松浜小学校	行武治美（インスタレーション） [CN]飯吉阿佐美
7/21 9/8	木崎中学校★	友政麻理子（映像作品） [CN]村山重樹
9/8	大野小学校	荒井良二（絵本、音楽等） [CN]渡辺富美子, 中村晶子
9/15	赤塚中学校	井川惺亮（インスタレーション） [CN]志藤浩仁
9/15	女池小学校	山田勇氣（Noism2 専属振付家兼リハーサル監督） [CN]清野大介
9/1	竹尾小学校	BB モフラン, アンジェラ（アフリカン音楽による教育推進団体） [CN]笛木晶子, 江口陽子, 間由香利

(2) みずつつ給食 【市立幼稚園・小学校・中学校 170 校園／180 校園 63,700 人に提供】

地元食材や潟周辺で採れる食材，新潟の郷土料理をもとに，創造的にアレンジした料理を新潟市教育委員会と協働により学校給食で提供した。

ア メニュー開発者

佐藤智香子【料理教室「waioli kitchen（ワイオリ キッチン）」主宰，野菜ソムリエ】

イ メニュー

	スープ名（内容）	主菜名（内容）
メニュー 1	『潟のめぐみじゅんさいスープ』 水の綺麗なところでしか育たない透明な粘膜で覆われている「じゅんさい」。つるんとした食感が楽しい，初夏の訪れを告げる一品。	『新潟特産車麩と夏野菜の揚げ煮』 新潟の特産品であり伝統的な新潟の食文化の「車麩」とカラフルな夏野菜と一緒に揚げて煮たもの。
メニュー 2	『コーンとレタスのスープ』 旬のトウモロコシを使ったスープに少しだけトロミをつけて食べやすい様に仕上げた。コーンやレタスが，潟に浮かんでいるイメージの優しい味わいスープ。	『東アジア風バンブーハウス炒め』 本芸術祭のシンボリック作品通称「バンブーハウス」から，竹の子を使った料理。オイスターソースを使い，子どもたちにも食べやすい味付けに。旬のきゅうりも入ったボリュームある一品。

(3) みずつつ合宿

東日本大震災の被災地の子どもたちを招待し，芸術祭会場やいくとびあ食花，アグリパークをめぐり，本芸術祭参加作家によるワークショップや，農業体験活動を通して，新潟の子どもたちと交流する機会を提供した。

ア スケジュール

平成 27 年 8 月 6 日（木）～ 8 日（土） 2泊3日 （宮城県石巻市）

平成 27 年 8 月 20 日（木）～22 日（土） 2泊3日 （福島県南相馬市）

イ 実績

参加者 110名

参加校

宮城県石巻市（37人） 向陽小学校

福島県南相馬市（32名） 鹿島小，上真野小，原町一小，原町二小，原町三小，八沢小

新潟市（41名） 大形小，大野小，大鷲小，金津小，小針小，坂井輪小，桜ヶ丘小，紫竹山小，新津第二小，沼垂小，東中野小，桃山小

ウ 実施内容

	宮城県石巻市招待	福島県南相馬市招待
1日目	・ベースキャンプ（旧二葉中学校）等で作品鑑賞 ・レクリエーション ・宿泊「大畑少年センター」	・福島潟で作品鑑賞，プール遊泳 ・宿泊「菱風荘」
2日目	・福島潟で作品鑑賞，プール遊泳 ・いくとびあ食花（本芸術祭参加作家安藤栄作氏によるワークショップ） ・宿泊「アグリパーク」	・ベースキャンプ（旧二葉中学校）等で作品鑑賞 ・いくとびあ食花（本芸術祭参加作家安藤栄作氏によるワークショップ） ・宿泊「アグリパーク」
3日目	・アグリパークにて農業体験・料理体験活動 ・新潟ふるさと村見学	・アグリパークにて料理体験活動 ・新潟ふるさと村見学



スミ（墨 隅）におけないお絵描き道場
講師：山口晃



「カタガタ，マキマキ」
～旅の絵巻ものがたり～
講師：荒井良二



Noism こどものための
からだワークショップ
講師：真下恵



潟ファンタジー
講師：BB モフラン，アンジェラ



潟の恵みと新潟ごはんを作ろう！
食べよう！学んじゃおう！
講師：佐藤智香子



みずつち合宿（宮城県石巻市）
作家によるワークショップ
講師：安藤栄作

撮影：中村 脩

3 アートプロジェクト

深い地域性と高い芸術性を持ち、新潟の水と土の象徴である「潟」に光をあてながら、アートプロジェクトを実施した。アーティストは、地域に入り、徹底した考察からその場所でしか表現できない作品を制作。メインフィールドである潟の雄大さを活かすため、建築家の視点も取り入れた。

また、造形物だけでなく、世界トップレベルのパフォーマンス公演を実現するとともに、演技者の育成に繋がるサマースクールなどを実施し、多種多様な人々がそれぞれの目的を持って楽しめる企画とした。

<作家>

	アート	パフォーマンス	その他 (関連, 市民 P)	計
作家数	38	3	15	56
うち県内作家	4	3	6	13
うち海外作家	7	0	1	8

<作品>

	アート	パフォーマンス	その他 (関連, 市民 P)	計
作品数	44	8	17	69
うち新作	30	8	15	53
うち旧作	14	0	2	16

3-1 アート作品展示

(1) 作品展示会場

新潟市に点在する「潟」のうち代表的な4つの潟（鳥屋野潟、福島潟、佐潟、上堰潟）をメインフィールドとした。また、潟の形成に深く関係する砂丘列の頂に立つ旧二葉中学校をベースキャンプとし、来客を導くための起点とした。また、こどもプロジェクト作品展示の拠点として、天寿園及びいくとびあ食花をサテライトとした。

そのほか、過去作品の活用など市内各所において作品展示を実施した（P31「アートプロジェクト作品MAP」参照）。

(2) 作家・作品


公募と招へいによる参加作家・作品の選定は、総合ディレクター、アート・ディレクター、建築ディレクターにより行なった。鑑賞を通じ本市の歴史・文化・自然等を感じられ、国内外から注目を集められるものや東アジア文化都市に選定されたことを踏まえ中韓の作家を選定した。また来場者が楽しんだり考えたりできるもの、制作プロセスにおいて参加性の高いものや、会期中に進行するプロジェクト等、そのプロセスに市民や来場者が参加できる作品も選定した。


(3) 作家・作品一覧 ※【建】：2015 建築系作品


撮影：中村脩

ア まちなか／ベースキャンプ周辺


街 1	まちなか／ベースキャンプ周辺 (NEXT21 アトリウム)	
作家名	肖 潇 (シャオ・シャオ XIAO Xiao) ※中国	
作品名	An Object from the Mountain 【建】	


街 2	まちなか／ベースキャンプ周辺 (万代テラス)	
作家名	王 文志 (ワン・ウェンヂー) ※台湾	
作品名	新潟の夢-Dream of Niigata-	


街 3	まちなか／ベースキャンプ周辺 (信濃川やすらぎ堤) ※継続展示	
作家名	ジャウマ・プレンサ ※スペイン	
作品名	THE HEART OF TREES	


珈 1	まちなか／ベースキャンプ周辺 (万代テラス) ※期間限定 10/10	
作家名	金野 千恵 (こんの・ちえ)	
作品名	timber messenger -山から海へ旅するカフェ- 【建】	


イ ベースキャンプ（旧二葉中学校）


葉 1	ベースキャンプ（屋外／会場設営）	
作家名	岡昇平＋徳本賢洛 （おか・しょうへい＋とくもと・けんらく）	
作品名	アプローチ。 【建】	

葉 2	ベースキャンプ（屋外）	
作家名	日比野 克彦（ひびの・かつひこ）	
作品名	明後日朝顔 NIIGATA2015	


葉 3	ベースキャンプ（屋内／会場設営）	
作家名	丸山美紀＋長谷川明 （まるやま・みき＋はせがわ・あきら）	
作品名	新ガタログ 【建】	


葉 4	ベースキャンプ（コンピュータ室）	
作家名	イ・スギョン ※韓国	
作品名	Translated Vases	


葉 5	ベースキャンプ（グラウンド）	
作家名	丸山純子×深沢アート研究所 緑化研究室 カブ （まるやま・じゅんこ×ふかざわアートけんきゅうじょ りよっかけんきゅうしつ かぶ）	
作品名	11 Brides	

葉 6	ベースキャンプ（少人数教室）	※再展示	
作家名	大岩オスカル（おおいわ・オスカル） ※ブラジル，アメリカ		
作品名	5つの船		


葉 7	ベースキャンプ（CR，数学学習室）		
作家名	倉方俊輔（くらかた・しゅんすけ）		
作品名	仏壇バラバラ観測 【建】		


葉 8	ベースキャンプ（こころの教室）		
作家名	石川 直樹（いしかわ・なおき）		
作品名	写真集「渦と里山」（+撮影ドキュメント）		


葉 9	ベースキャンプ（木工室）		
作家名	世界土協会 World Dirt Association （せかいつちきょうかい ワールド・ダート・アソシエーション）		
作品名	Dirt Stage ～土の時間を育てる～		


葉 10	ベースキャンプ（教務室）		
作家名	吉原 悠博（よしはら・ゆきひろ）		
作品名	培養都市 COLONY		


撮影
吉原悠博


葉 11	ベースキャンプ（校長室）	
作家名	宮内 由梨（みやうち・ゆり）	
作品名	WHERE HAVE YOU GONE?	


葉 12	ベースキャンプ（視聴覚室）	※再展示	
作家名	酒百 宏一（さかお・こういち）		
作品名	Niigata 水の記憶マップ 2009～		

葉 13	ベースキャンプ（保健室，調理準備室）	
作家名	友政 麻理子（ともまさ・まりこ）	
作品名	渦の夢映画祭	

葉 14	ベースキャンプ（理科準備室）	
作家名	日比野 克彦（ひびの・かつひこ）	
作品名	BOAT HOUSE DOCK YARD [船の家 造船所]ドキュメント	


葉 15	ベースキャンプ（調理室）	※再展示	
作家名	磯辺 行久（いそべ・ゆきひさ）		
作品名	新潟市環境資源目録		

葉 16	ベースキャンプ（調理室）	※再展示	
作家名	チーム・モノリス		
作品名	はがしたての地球—土壌モノリス		


葉 17	ベースキャンプ（ランチルーム）	
作家名	友政 麻理子（ともまさ・まりこ）	
作品名	お父さんと食事	

撮影：友政麻理子


葉 18	ベースキャンプ（職員玄関）	
作家名	アトリエ・ワン	
作品名	佐潟アフターネットワーク 【建】	

葉 19	ベースキャンプ（体育館）	※期間限定 10/4 公演	
作家名	大友 良英（おおとも・よしひで）		
作品名	オーケストラ NIIGATA!		


ウ サテライト および 鳥屋野潟 (メインフィールド)

鳥 1	サテライト (清五郎潟)	
作家名	宮内 由梨 (みやうち・ゆり)	
作品名	清五郎さん	


鳥 2	サテライト (天寿園 茶室)	※再展示	
作家名	岸本真之 (きしもと・まさゆき)		
作品名	つぎつぎきんつき		


鳥 3	サテライト (清五郎潟), 鳥屋野潟	
作家名	日比野 克彦 (ひびの・かつひこ)	
作品名	BOAT HOUSE DOCK YARD [船の家 造船所]	


鳥 4	鳥屋野潟	
作家名	大矢りか (おおや・りか)	
作品名	田舟で漕ぎ出す。	

鳥 5	鳥屋野潟	
作家名	角館まさひで／ぼんぼり光環境計画 (かくだて・まさひで／ぼんぼりひかりかんきょうけいかく)	
作品名	「あれっ！」-潟を再発見するあかりを探そう- 【建】	


撮影：たけうちとしお


鳥6	鳥屋野潟（旧栗ノ木排水機場） ※継続展示	
作家名	磯辺 行久（いそべ・ゆきひさ）	
作品名	栗ノ木排水機場は近代農業土木の原点となった。	


鳥7	鳥屋野潟（旧栗ノ木排水機場）	
作家名	u ru sa☆nai （ウルサナイ）	
作品名	新潟宇宙	

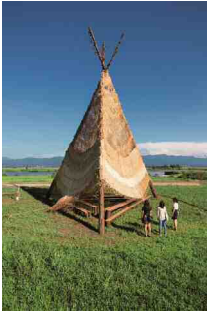
珈1	鳥屋野潟（トリムの森） ※期間限定 8/8-8/23 （福島潟，鳥屋野潟，佐潟，上堰潟，万代テラス）	
作家名	金野 千恵（こんの・ちえ）	
作品名	timber messenger -山から海へ旅するカフェ- 【建】	

エ 福島潟（メインフィールド）

福1	福島潟 ※期間限定 9/23 まで展示。以降移動	
作家名	安藤 栄作（あんどう・えいさく）	
作品名	大地のひと	


福 2	福島潟 ※期間限定 9/23 まで展示。以降移動	
作家名	ドットアーキテクト（家成俊勝+赤代武志+土井亘） （ドット・アーキテクト いえなり・としかつ+しゃくしろ・ たけし+どい・わたる）	
作品名	潟の浮橋 【建】	


福 3	福島潟 ※期間限定エリア内2箇所を移動	
作家名	【SHELTER】project GOZU-NS （シェルター・プロジェクト・ゴズ・エヌエス）	
作品名	TINY HOUSE ～知識の護美箱(GOMIBACO)～	

珈 1	福島潟 ※期間限定 7/18-8/2 （福島潟，鳥屋野潟，佐潟，上堰潟，万代テラス）	
作家名	金野 千恵（こんの・ちえ）	
作品名	timber messenger -山から海へ旅するカフェー 【建】	


オ 佐潟（メインフィールド）


佐 1	佐潟（砂丘畑）	
作家名	アトリエ・ワン	
作品名	佐潟なりわい観測舎 【建】	


佐 2	佐潟（芝生広場）	
作家名	関根哲男（せきね・てつお）	
作品名	原生一立つ土	

珈 1	佐潟 ※期間限定 8/29-9/13 （福島潟，鳥屋野潟，佐潟，上堰潟，万代テラス）	
作家名	金野 千恵（こんの・ちえ）	
作品名	timber messenger -山から海へ旅するカフェ- 【建】	

カ 上堰潟（メインフィールド）

堰 1	上堰潟	
作家名	藤野高志／生物建築舎 （ふじの・たかし／いきものけんちくしゃ）	
作品名	曲 【建】	


堰 2	上堰潟 ※継続展示	
作家名	土屋公雄 APT（=アートプロジェクトチーム） 田原唯之＋木村恒介 （つちやきみお えー・ぴー・ていー たはら・ただゆき＋ きむら・こうすけ）	
作品名	海拔ゼロ	

珈 1	上堰潟 (福島潟, 鳥屋野潟, 佐潟, 上堰潟, 万代テラス)	※期間限定9/19-10/4	
作家名	金野 千恵 (このの・ちえ)		
作品名	timber messenger -山から海へ旅するカフェ- 【建】		

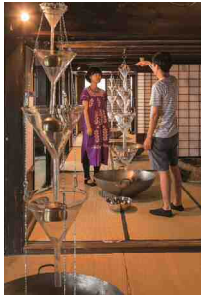
キ その他

阿 1	その他 (阿賀野川/松浜)	
作家名	高橋 伸行 (たかはし・のぶゆき)	
作品名	旅地蔵 —阿賀をゆく—	


撮影：事務局

海 1	その他 (海 /西海岸公園)	※継続展示	
作家名	南川 祐輝 (みなみかわ・ゆうき)		
作品名	おひるねハウス		

海 2	その他 (海 /関分記念公園)	※継続展示	
作家名	管 懷賓 (グァン・ファイビン)	※中国	
作品名	心園の渡し		

海 3	その他 (海 /五ヶ浜)	※再展示	
作家名	アン・グラハム	※イギリス, オーストラリア	
作品名	Shinohara's House		

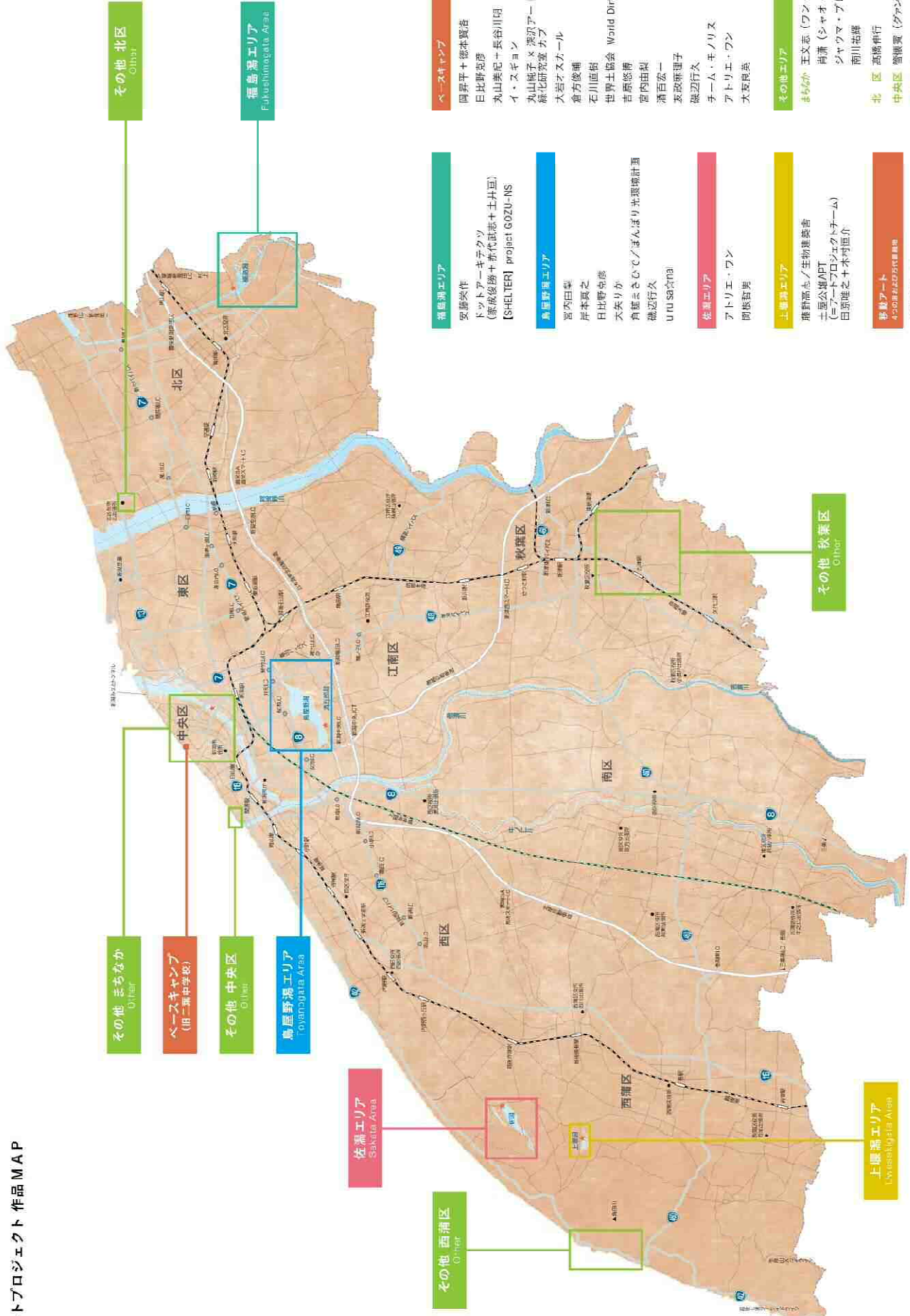
海 4	その他（海 / 角田浜）	※継続展示	
作家名	浅葉 克己（あさば・かつみ）		
作品名	ヒエログリフ		

山 1	その他（里山 / 新津美術館・前庭）	※継続展示	 <p>撮影：高田洋一</p>
作家名	高田 洋一（たかだ・よういち）		
作品名	水の声—Water Whisper		

山 2	その他（里山 / 秋葉公園）	※継続展示	
作家名	前田 哲明（まえだ・のりあき）		
作品名	Untitled 09-01		

ク 関連作品・過去の芸術祭に参加した作家を招へいた市民プロジェクト

作品番号	作家名	作品タイトル	展示箇所	種別
関1	中村脩	瀉写真展	新潟日報メディアシップ	関連
関2	ひまわりプロジェクト	ひまわりプロジェクト	福島潟	関連
関3	こどもプロジェクト 2009	清五郎開拓八人衆	鳥屋野潟	関連
関4	こどもプロジェクト 2015	こどもプロジェクト 2015 作品展	こども創造センター 天寿園	関連
関5	出会いをメディア化するプロジェクト	水と土の芸術祭 2015 フォトコンテスト	旧二葉中学校 ほか	関連
関6	出会いをメディア化するプロジェクト	水と土の芸術祭 2015 シンボルマーク	旧二葉中学校 ほか	関連
市1	市民プロジェクト (南条嘉毅)	小須戸 ART プロジェクト 2015	町屋ギャラリー薩摩屋 ほか	市民P
市2	市民プロジェクト (白川昌生+小野田賢三)	ニュー沼垂ラジオ	沼垂テラス商店街とその界隈	市民P
市3	市民プロジェクト (日比野克彦)	明後日朝顔プロジェクト NIIGATA2015	旧二葉中学校 (理科室) ほか	市民P
市4	市民プロジェクト (KiKiKo)	白根アートプロジェクト	白根商店街内空き店舗	市民P
市5	市民プロジェクト (小原典子)	味方アートプロジェクト	笹川邸ほか	市民P
市6	市民プロジェクト (宇梶静江)	ウポポリムセ・アイヌに遊ぶ～宇梶静江さんとともに～	旧二葉中学校	市民P
市7	市民プロジェクト (Nadegata Instant Party)	礎窯 2015 ONE MORE CUP STORY	旧礎保育園	市民P
市8	市民プロジェクト (村木薫)	アート亀田 2015「記憶・追想・夢 in 亀田 ～玉垣より～」	亀田駅周辺ほか	市民P
市9	市民プロジェクト (前山忠)	旧米蔵を活用したアート展示及び製作体験と食の交流	杜の蔵	市民P
市10	市民プロジェクト (藤浩志)	手部のガタガタ移動部活プロジェクト 2015	日比野克彦 BOAT HOUSE DOCK YARD [船の家 造船所]	市民P
市11	市民プロジェクト (クイビーン・オフラハラ)	矢垂川プロジェクト パート2	矢垂川縁辺 (西蒲区福井 2297 番地先)	市民P



その他 北区
Other

種島湯エリア
Ikemashima Onsen Area

その他 まちなか
Other

ベースキャンプ
(旧二瀬中学校)

その他 中央区
Other

鳥屋野湯エリア
Toyano Onsen Area

佐瀬エリア
Sase Area

その他 西蒲区
Other

上原湯エリア
Uehara Onsen Area

種島湯エリア
Ikemashima Onsen Area

鳥屋野湯エリア
Toyano Onsen Area

佐瀬エリア
Sase Area

上原湯エリア
Uehara Onsen Area

北秋葉区
Kita-Akihabara District

ベースキャンプ
Base Camp

- 岡昇平 + 徳本賢治
- 旧比野堂
- 丸山美紀 + 長谷川明
- イ・スギヨシ
- 丸山航子 + 深沢アー・研究所
- 緑化研究室 グラフ
- 大岩オスガール
- 倉方俊輔
- 石川匡祐
- 世界土協会 World Dirt Association
- 吉原悠博
- 宮内由梨
- 清白弘一
- 友政麻理子
- 磯辺行久
- チーム・モノリス
- アトリエ・ワン
- 大友良英

その他エリア
Other Area

- まちなか
- 王文志 (ワン・ウエンジー)
- 尚清 (シヤオ・シヤオ)
- シャウマ・ブレンサ
- 南川志輝

北区 高橋伸行

中央区 智康寛 (クワン・フクイケン)

秋葉区 高田洋一
前田哲明

西蒲区 アン・グラハム
浅葉克己

その他 秋葉区
Other



(4) 作家等による実施イベント【27 企画 674 人】

作品の制作中や会期中，参加作家や芸術祭サポーターが中心となり，作品会場等にて，多数のイベントが実施された。

No	実施日	イベント名称	会場
1	4/25(土)	友政麻理子「潟の夢映画祭」プロジェクト参加説明会	新潟県立生涯学習推進センター
2	5/16(土)	友政麻理子「潟の夢映画祭」潟の夢報告会	鳥屋野地区公民館
3	5/28(木)	友政麻理子「潟の夢映画祭」映画祭作戦会議 笹だんごの会	旧礎保育園(礎窯)
4	5/30(土)	ひまわりプロジェクト植えイベント	ビュー福島潟公園敷地内
5	6/20(土), 21(日)	アトリエ・ワン「佐潟なりわい観測舎」材料取付ワークショップ	佐潟
6	6/21(日)	日比野克彦「明後日朝顔 NIIGATA2015」苗植え	ベースキャンプ
7	6/29(月)	王文志「新潟の夢-Dream of Niigata-」完成記念式典	万代テラス
8	7/18(土)	アトリエ・ワン「佐潟なりわい観測舎」竣工式	佐潟
9	7/21(火)	日比野克彦ライブペインティング	清五郎潟, 鳥屋野潟
10	7/24(金)	管懐賓氏ワークショップ	ベースキャンプ
11	7/25(土)	日比野克彦ライブペインティング	鳥屋野潟
12	7/26(日)	世界土協会:吉野祥太郎 ワークショップ「ハコニワに記憶を詰め込む」	ベースキャンプ
13	8/9(日)	トークセッション「日比野克彦 on the Lagoon “花火の夜に タ・ソ・カレ WHO IS THAT?”」	鳥屋野潟
14	9/5(土)	石川直樹「潟と里山」出版記念トーク&サイン会	いわむろや
15	9/5(土)	全国コミュニティシネマ会議2015関連企画 友政麻理子「潟の夢映画祭」映画祭紹介	シネ・ウインド
16	9/6(日)	友政麻理子「潟の夢映画祭」イベント 潟の夢映画祭	新潟県立生涯学習推進センター
17	9/19(土)	世界土協会:南条嘉毅 ワークショップ「土時計をつくろう」	ベースキャンプ

No	実施日	イベント名称	会場
18	9/27 (日)	ワークショップ「日比野克彦と一緒に、土から水への道と BOAT HOUSE を描こう	鳥屋野潟
19	9/27 (日)	旅地蔵がいる町「松浜」を巡るツアー	松浜
20	10/11 (日)	丸山純子×深沢アート研究所緑化研究室カブ「植物の里親ぼしゅう。」	ベースキャンプグラウンド
21	10/11 (日)	美術作家 酒百宏一とともにめぐる旅「Niigata 水の記憶」を巡るワンデーバスツアー	市内
22	10/12 (月・祝)	丸山純子×深沢アート研究所緑化研究室カブ「植物の里親ぼしゅう。」	ベースキャンプグラウンド
23	10/12 (月・祝)	世界土協会シンポジウム「生きる土：その土地の記憶と再生」	ベースキャンプ
24	10/12 (月・祝)	日比野克彦「明後日朝顔 NIIGATA2015」収穫祭	ベースキャンプ
25	10/31 (土)	アトリエ・ワン「佐潟なりわい観測舎」解体キャンプファイヤー	佐潟
26	10/31 (土)	u ru sa☆nai「新潟宇宙」宇宙船最終特別公開	旧栗ノ木排水機場
27	11/1(日)～7(土)	u ru sa☆nai「新潟宇宙」宇宙船いろいろ変換プロジェクト	旧栗ノ木排水機場

3-2 パフォーマンス

新潟市を拠点に世界レベルの舞踊作品を生み出し続ける，りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館専属舞踊集団 Noism と全面的にタッグを組みプロジェクトを実施した。「他に類を見ないプログラム」「持続可能な事業」「Made in 新潟」を実現する公演や人材育成など，会期中さまざまなパフォーマンスプログラムを展開した。

(1) 鑑賞型プログラム【4 企画 12 公演 参加者延べ 1,958 人】

ア Noism0 「愛と精霊の家」

「水と土の芸術祭 2015」を機に，Noism の新たなプロジェクトカンパニー，Noism0（ノイズム・ゼロ）を結成し，役者と舞踊家による舞台芸術のジャンルを超えた新作を発表した。「東アジア文化都市 2015 新潟市」事業の一環で行われた国際ダンスフェスティバル「NIDF2015—新潟国際ダンスフェスティバル」において公演。



撮影：篠山紀信

イ Noism1 みずつち特別公演

近代童話劇シリーズ vol.1 「箱入り娘」

Noism1 新作「箱入り娘」公演のうち，世代限定みずつち特別公演として小学生限定公演及び 65 才以上限定公演をそれぞれ開催した。



撮影：篠山紀信

ウ Noism2 × 永島流新潟樽砧伝承会

「赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ」

ベースキャンプのグラウンドを舞台に，古くから新潟の祝祭空間を彩ってきた伝承楽器・樽砧の演奏者と，Noism2 の舞踊家たちによるコラボレーション公演を行った。



撮影：村井勇

エ Noism1 メンバー振付企画

メインフィールドである 4 つの「潟」や市内各所に展示される美術作品からインスピレーションを得て，Noism1 のメンバーが振付をおこない，その時その場所でしか観られない作品を上演した。



撮影：岡田昭彦

池ヶ谷奏演出振付作品
「私の居場所（おうち）」

(2) 参加型プログラム【3企画 参加者延べ 373人】

ア Noism サマースクール

Noism メンバーを講師に迎え、これまでほとんど公開されてこなかった Noism 独自の訓練法である Noism メソッドや Noism バレエをはじめ、Noism のレパートリー作品を実際に踊ってみるなど、様々なワークショップを開催した。



イ 柳都会みずつちスペシャル

パフォーマンス・ディレクターの金森穰と芸術祭参加アーティストらによるトークイベントを開催した。芸術祭を通して見えてきた新たな発見・課題・これからの可能性などについて、参加者とともに共有しながら「水と土の芸術祭 2015」を語り合った。



撮影：中村脩

ウ リーディングカフェ in 水と土の芸術祭

NoismOに出演する俳優・奥野晃士氏のナビゲートで作品解説を聞きながら、戯曲を朗読する企画「リーディングカフェ」を実施した。



(3) 実施プログラム内容

	プログラム	会場	日時	料金	
鑑賞型プログラム	1	Noism0 「愛と精霊の家」	りゅーとぴあ 新潟 市民芸術文化会館 劇場	9/4 (金) 19:00~	一般: 5,000 円 学生: 4,000 円
	2	Noism1 みずつち特別公演近代童話劇シリーズ vol.1 「箱入り娘」	りゅーとぴあ 新潟 市民芸術文化会館 スタジオB	7/26 (日) 15:00~	小学生限定公演 無料
				7/30 (木) 15:00~	65才以上限定公演 2,000 円
	3	Noism2 × 永島流新潟樽砵伝承会 「赤降る校庭 さらにもう 一度 火の花 散れ」	ベースキャンプ (旧二葉中学校) グラウンド	8/22 (土), 23 (日) いずれも 18:30~ 20:30~	500 円
	4	真下恵 演出振付作品 「ひこばえ」	秋葉公園 前田哲明「Untitled 09-01」	8/29 (土) 15:00~	無料
		池ヶ谷奏 演出振付作品 「私の居場所 (おうち)」	西海岸公園 南川祐輝「おひるねハウス」	8/29 (土) 18:00~	
		吉崎裕哉 演出振付作品 「T」〔HERE 〕	上堰潟 藤野高志/生物建築舎「曲」	8/30 (日) 15:00~	
		簡麒懿 演出振付作品 「After the ² others 』	信濃川やすらぎ堤 ジャク・ブレサ「THE HEART OF TREES」	9/5 (土) 17:30~	
		中川賢 演出振付作品 「シン村の掟」	佐潟 関根哲男「原生一立つ土」	9/6 (日) 17:30~	
	参加型プログラム	5	Noism サマースクール ＜舞踊家コース＞ ①Noism メソッド ②Noism バレエ ③Noism レポートリー ＜一般コース＞ ①おとなのためのからだ ワークショップ ②Noism メソッド体験	りゅーとぴあ 新潟 市民芸術文化会館 スタジオB	＜舞踊家コース＞ 8/8 (土), 15 (土) ①12:30~14:00 ②14:30~16:00 ③16:30~18:00 ＜一般コース＞ 8/9 (日), 16 (日) ①12:30~14:00 ②14:30~16:00 〔 8/16のみ追加 ②16:30~18:00 〕
6		柳都会みずつちスペシャル	ベースキャンプ (旧二葉中学校) 体育館	9/6 (日) 14:30~16:00	無料
7		リーディングカフェ in 水と土の芸術祭	ベースキャンプ (旧二葉中学校) 音楽室	9/5 (土) 13:00~15:30	1,000 円

4 シンポジウム

水と土の芸術祭の理念を様々な視点から熟考し、共通認識を持つため「自然との共生」をテーマとしたシンポジウムを開催した。人間と自然との関係を改めて見つめ直し、潟や食など新潟らしい魅力の発信と地域の活性化にも思いを馳せ、未来へ向け「あるべき姿」を考える場となった。

また、芸術祭に合わせアーティストが本市に滞在している機会を捉え、本芸術祭参加作家と有識者による座談会を開催した。親密な空気の中、座談会だからこその意見交換が可能となった。

(1) シンポジウム 【4回 参加者延べ 966人】

料理人、歌手、学者、作家など、その世界を長年に渡り牽引してきた出演者によるシンポジウムを開催した。それぞれの視点と表現により、新潟の「水と土」の恵みであり貴重な文化である「食」や「潟」への思いを伝えていただいた。文化・芸術のエッセンスを加えたシンポジウムとすることで、参加しやすく、且つ「自然との共生」について深く考える場となった。

日時	会場	内容
平成 26 年 9/29 (月) 18:00～ 19:45	りゅーとぴあ 新潟市民芸術 文化会館 能楽堂 (中央区)	第1回プレシンポジウム 【テーマ】 「水と土」と「食」そして潟へ 【内容】 第1部 基調講演「日本料理の素敵な世界」 高橋 拓児 (京料理「木乃婦」主人) 第2部 トーク「食と環境」 コーディネーター：鈴木 聖二 (新潟日報社 取締役特任論説編集委員) パネリスト：高橋 拓児 佐藤 智香子 (料理教室「waioli kitchen」 主宰, 野菜ソムリエ) 諸橋 弥須衛 (諸橋弥次郎農園当主)
平成 27 年 2/11 (水・祝) 14:00～ 17:00	新潟市民プラザ (中央区)	第2回プレシンポジウム 【テーマ】 命はぐくむ水と土とのグラデーションをみつめて 【内容】 第1部 加藤登紀子トーク&ライブ 「愛を耕すものたちよ」 加藤 登紀子 (歌手) 第2部 パネルディスカッション 「「里潟」～潟と人とのいい関係ー新潟市潟環境研究所報告ー」 コーディネーター：大熊 孝 (参与/シンポジウム・ディレクター) パネリスト：吉川 夏樹 (客員研究員, 新潟大学農学部准教授) 志賀 隆 (客員研究員, 新潟大学教育学部准教授) 第3部 新潟・潟へのメッセージ「潟から、あなたへ」 国見 修二 (詩人), 加藤 登紀子 司会：遠藤 麻理 (FM PORT ナビゲーター)

日 時	会 場	内 容
7/19 (日) 14:00～ 17:30	ビュー福島潟 6階展望ホール 及び潟来亭 (北区)	第1回シンポジウム 【テーマ】 潟をあらわすということ 潟であらわすということ 【内 容】 第1部 対談「潟をよみとくー潟環境の民俗学的視座ー」 鳥越 皓之 (社会学者, 民俗学者), 曾我部 昌史 (建築家) 第2部 ディスカッション 「潟であらわすー表現と環境保全のはざまー」 コーディネーター: 曾我部 昌史 パネリスト: 柳谷 牧子 (環境省自然環境計画課専門官) アトリエ・ワン (芸術祭参加作家) ドット アーキテクト (芸術祭参加作家) 藤野 高志 / 生物建築舎 (芸術祭参加作家) 第3部 ミニ公演「潟をあらわすー伝承と妄想のつばさー」 出演: 前田 司郎 (「五反田団」主宰) 吉田 悠軌 (怪談師) 司会: 遠藤 麻理 (FM PORT ナビゲーター)
9/19 (土) 13:30～ 15:30	ベースキャンプ 体育館 (中央区)	第2回シンポジウム 【テーマ】 水と土の地における米 【内 容】 第1部 対談「水と土の地の米」 藤沢 周 (作家), 伊勢 みずほ (フリーアナウンサー) 第2部 ディスカッション 「水と土の地 新潟における“農”と“食”」 コーディネーター: 伊勢 みずほ パネリスト: 藤沢 周 野中 昌法 (新潟大学教授, 農学博士) 宮尾 浩史 (宮尾農園) 宮尾 久美子 (宮尾農園) 鈴木 将 (sho suzuki inc. オーナーシェフ)

(2) 座談会 【5回 参加者延べ 269人】

本芸術祭参加アーティストと各分野で活躍する有識者との座談会を開催した。作家と作家を取り巻く地域の文化動向、作品内容をより深く感じ、有識者の活動にも目を向ける機会となるとともに、来場者からも、気軽に質問や意見を発信する機会となり、作品や地域文化への気づきや文化創造活動への思いが生まれる場となった。

日時	会場	内容
6/5 (金) 19:00～ 20:00	新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」(中央区)	第1回プレイベント 「あかりからのまちづくりとやの渦で行う照明実験から都市と建築をつなぐあかりの手法ー」 出演：角館 まさひで (芸術祭参加作家) 曾我部 昌史 (建築ディレクター)
7/11 (土) 17:00～ 18:30	NEXT21 1階アトリウム (中央区)	第2回プレイベント 「文化・再構築・記憶・今ーイ・スギヨンの芸術世界」 出演：イ・スギヨン (芸術祭参加作家) 高 晟竣 (新潟県立万代島美術館主任学芸員)
7/26 (日) 14:00～ 15:30	ベースキャンプ 3階特別活動室 (中央区)	第1回みずつち座談会 「表現と“痛み”のむこうに」 出演：高橋 伸行 (芸術祭参加作家), 和合 亮一 (詩人) 進行：丹治 嘉彦 (アート・ディレクター)
8/1 (土) 14:00～ 15:30	ベースキャンプ 3階特別活動室 (中央区)	第2回みずつち座談会 新潟アート「映像表現と音楽表現の現在」 出演：吉原 悠博 (芸術祭参加作家), 福島 諭 (作曲家) 進行：藤由 暁男 (福島学院大学名誉教授/現代美術評論/いがたアート・サーカス代表)
9/12 (土) 14:00～ 15:30	ベースキャンプ 3階特別活動室 (中央区)	第3回みずつち座談会 新潟アート「過去と現在 ^{いま} そして未来へ」 出演：関根 哲男 (芸術祭参加作家), 前山 忠 (芸術祭参加作家), 堀川 紀夫, 佐藤 秀治 【出演者は全員新潟現代美術家集団 GUN メンバー】 進行：大倉 宏 (美術評論家)

5 食・おもてなし

「いただきます」をコンセプトに、「食」とアートがコラボレーションし、「潟」に着目した本芸術祭ならではの移動式カフェ「潟るカフェ」を実施。また、メインフィールドでは舟や野菜販売による地元住民によるおもてなしを実施したほか、ベースキャンプでは「潟るカフェ購買部」や公式ショップ「blue&brown」を展開。そのほかにも、被災地への復興を願うプロジェクトを実施するなど、来場者の満足度を向上させる事業を展開した。

(1) カフェ

メインフィールドやベースキャンプにおいて、カフェを設置。メインフィールドではキッチンカーが、各潟を巡り、地元食材を使った食事が楽しめる「潟るカフェ」を展開。毎週末のカフェの営業のほか、各潟で一度ずつ開催する各地域の生産者や住民と交流し、語らいながら食事を楽しめる「食の交流会」において、その背景にある歴史や人との出会いの機会を創出した。カフェの設えとなるアート作品「timber messenger -山から海へ旅するカフェ-」（作家・金野千恵）は潟から潟へ移動するたびに新たな形に生まれ変わり、まさに一期一会の作品となった。また、ベースキャンプでは、「潟るカフェ購買部」を設置し、新潟の米を使った「おにぎり」や「ジェラート」、東アジア文化都市として文化交流している中韓の軽食・ドリンクなどを提供した。

ア 潟るカフェ

(ア) 通常営業（下記期間中の毎週土日のみ 午前11時～午後3時まで営業）

期間	会場	メニュー
7/18(土) ～8/2(日)	福島潟	<ul style="list-style-type: none"> ・福島潟プレートランチ ・豊栄やきなすの冷たいポタージュ ・スイカと塩ミルクアイスのスムージー ・豊栄スカッシュ（豊栄トマトのジャムとジンジャーエールのスカッシュ） ・豊栄マフィン（トマトジャムのマフィン） ・VEGE シフォン Cake ・水と土のジェラート（笹川流れの塩ミルク×カボチャチョコレート） 等
8/8(土) ～8/23(日)	鳥屋野潟	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥屋野潟 BENTO ・鳥屋野潟メロンスムージー（メロン×ヨーグルト×バニラアイス） ・藤五郎スカッシュ（藤五郎梅のジャムで仕立てたスカッシュ） ・水と土のジェラート（笹川流れの塩ミルク×カボチャチョコレート） 等
8/29(土) ～9/13(日)	佐潟	<ul style="list-style-type: none"> ・23品目野菜の佐潟 BENTO ・赤塚産カボチャと柚子の豆乳ラッシー （カボチャ×柚子×豆乳×ヨーグルト×ハチミツ） ・佐潟ハーブスカッシュ（藤五郎梅のジャムで仕立てたスカッシュ） ・水と土のジェラート（笹川流れの塩ミルク×カボチャチョコレート） 等
9/19(土) ～10/4(日)	上堰潟	<ul style="list-style-type: none"> ・上堰潟 BENTO ・上堰潟スカッシュ（いちじくのコンポート入りお酢スカッシュ） ・Figs ソイミルク（いちじく果肉入り豆乳ドリンク） ・水と土のジェラート（笹川流れの塩ミルク×カボチャチョコレート） 等

撮影：事務局

撮影：中村 脩

撮影：事務局



「潟るカフェ」キッチンカー



timber messenger
-山から海へ旅するカフェ-



鳥屋野潟 BENTO
梅五郎スカッシュ

(イ)「食の交流会」実施概要【5回 参加者延べ142人】

No.	タイトル	日時	会場	内容
1	未来へつなぐ ガストロノミーの旅	7/26(日) 17:00~18:30	福島潟	・福島潟周辺散策 ・食事会
2	里潟と都市を測る旅	8/9(日) 9:30~11:00	鳥屋野潟	・潟舟体験 ・食事会
3	最高の朝ごはんの旅	9/12(土) 6:00~9:30	佐潟	・佐潟周辺散策 ・ハーブ摘み体験 ・佐潟野菜直売所見学 ・食事会
4	自転車でめぐる 時と空間の旅	9/27(日) 9:30~13:00	上堰潟	・北国街道サイクリング (観光施設いわむろや~上堰潟公園) ・西蒲区伝統食「からし巻き」試食 (旧庄屋佐藤家) ・食事会
5	世界へつなぐ ガストロノミーの旅	10/10(土) 17:30~20:00	万代 テラス	・食事会 ・篠笛とピアノによる演奏 「drops trip」※ ※今回の芸術祭のために制作されたオリジナルの楽曲 ・金野千恵, 鈴木将によるトーク ・万代太鼓によるパフォーマンス



福島潟「未来へつなぐガストロノミー」 撮影：中村 脩

イ 潟るカフェ 購買部

(ア) 営業場所：ベースキャンプ(旧二葉中学校) ランチルーム内

(イ) 営業日：7月18日(土)~10月12日(月・祝) ※休業日 毎週水曜日(8月12日(水), 9月23日(水)を除く)

(ウ) 営業時間：午前11時~午後5時

(エ) 提供メニュー

○おにぎり(海老天, 鮭, 梅, たらこ)	○日中韓のドリンク
○コメヘンジェラート(大吟醸コシヒカリ, マンゴー, ミルクオレオ, 西瓜 等)	など

(2) 地域のおもてなし 【参加者延べ3,423人】

地域住民の自主的な企画によって、人との出会いの喜びを演出し、潟の背景にある歴史や文化などへの興味を促し、多くの方々の満足度を高めるため「おもてなし」を展開した。

	団体	事業名	開催日	時間	料金
鳥屋野潟	鳥屋野潟ブランド 創造委員会	潟マルシェ	毎週日曜	午前9時30分～ 午後1時 ※9/20, 10/11のみ 午後4時～午後7時	販売
	鳥屋野潟 漁業協同組合	潟舟体験	7/19, 7/26, 8/2, 8/9, 9/6, 10/4, 10/11	午前10時30分～ 午後4時	無料
福島潟	ねっとわーく 福島潟	潟舟体験乗船	7/25, 7/26, 8/1, 8/2, 8/8, 8/9, 8/15, 8/16, 8/22, 8/23, 8/29, 8/30, 9/5, 9/6	午前9時～ 午後4時	大人400円 子ども200円
		潟先案内	7/25, 7/26, 8/1, 8/2, 8/8, 8/9, 8/11, 8/12, 8/13, 8/14, 8/22, 8/23	午前9時30分～ 午後3時30分	無料
佐潟	佐潟村	地場野菜販売	毎週土日	午前中(なくなり次第終了)	販売
	佐潟・赤塚歴史 ガイド	赤塚史跡案内	7/25, 7/26, 8/1, 8/8, 8/9, 9/12, 9/13, 9/21, 9/22, 9/23, 9/27, 10/3, 10/4, 10/10, 10/11	午前9時～午後3時	無料
	佐潟ボランティア 解説員	佐潟案内	第2・4土曜	午前9時30分～ 午前11時	無料
	佐潟と歩む赤塚 の会	潟舟体験乗船	8/29	午後1時～	大人500円 子ども300円
上堰潟	松野尾 コミュニティ 協議会	田舟乗船体験	9/6, 13	午前10時～ 午後3時	大人200円 子ども100円
	JA女性部巻支部	地場野菜販売	毎週日曜	午前9時30分～ 午前11時30分 (なくなり次第終了)	販売



鳥屋野潟「潟マルシェ」



佐潟「地場野菜販売」



上堰潟「田舟乗船体験」

(3) ひまわりプロジェクト

神戸から中越，東日本大震災被災地へとつながる復興の願いを込めた「はるかひまわり」の種を植えて，芸術祭の来場者をお迎えしたプロジェクト。単にひまわりを見るだけではなく，その背景にある人と人，地域同士のつながりを大切に実施した。

ア 実施時期

種植え：平成 27 年 5 月 30 日（土） 【参加者延べ 70 人】

震災被害に遭われた方へ未来へのメッセージなどを書いたプレートを添えて，市民の皆さんからひまわりの種を植えていただいた。

開 花：8 月 4 日（火）

満 開：8 月 26 日（水）

種収穫：9 月 26 日（土）

イ 会場 ビュー福島潟公園敷地内

(4) 商品（グッズ）企画

芸術祭の来場者が，関連グッズを手に入れることで満足度を一層高めていただくとともに，グッズの露出により PR 効果に繋がるよう，オリジナルグッズを制作・販売した。また，ベースキャンプ内ランチルームには，公式ショップ「blue&brown」を設置し，作家オリジナルグッズや芸術祭オリジナルグッズ，ショップ独自のセレクト商品などを販売した。そのほか，公式ショップやインフォメーションなどでお渡しするショッピングバッグなどを制作し，統一感を図った。

ア ノベルティグッズ等

○メモ帳 ○ポストカード ○缶バッジ ○クリアファイル ○トートバック

など

イ オリジナル商品

丸屋本店と共同開発した「みずつち羊羹」を丸屋本店各店舗及び公式ショップ「blue&brown」で販売した。

ウ 公式ショップ「blue&brown」販売商品

○Tシャツ ○ブックカバー ○ティッシュカバー ○カードケース ○お茶碗
○浮き星（ゆかり） ○ピアス ○イヤリング ○作家オリジナルグッズ（書籍等）
○実行委員会オリジナルグッズ（みずつち羊羹，ロゴ缶バッジ） など



缶バッジ



カードケース



みずつち羊羹

6 その他事業

作家、関係者などが参加したオープニング・クロージングイベントや、ベースキャンプでの地元野菜販売や神楽舞を披露した収穫祭等の事業を実行委員会が主催して行った。【参加者延べ1,223人】

事業名	日時	会場	内容
内覧会	7/17(金) 10:00~17:00	ベースキャンプ メインフィールド	内覧会 アートガイドツアー実施
オープニング レセプション	7/17(金) 18:00~20:00	ANA クラウンプラザ ホテル新潟	ディレクター紹介 作家・作品紹介
オープニング セレモニー	7/18(土) 9:40~10:00	ベースキャンプ	テープカット アートガイドツアー実施
収穫祭	9/19(土)~ 9/23(水・祝) 10:00~14:00	ベースキャンプ	秋・収穫市 神楽舞アーカイブ公演(9/20, 9/21, 9/23)
一箱古本市	10/11(日) 10:00~16:00	ベースキャンプ 3階特別活動室	「一箱」の古本屋が40店舗出店
クロージング セレモニー	10/12(月・祝) 18:30~20:30	イタリア軒	各プロジェクト報告



クロージング 撮影：中村 脩

V 交通関係・ツアー等

来場者の鑑賞における交通利便性を確保するため、メインフィールド行きツアーバスやベースキャンプ行きシャトル便による二次交通を充実させたほか、まち歩きの実施やベースキャンプ周辺のレンタサイクルを新たに設置した。また、芸術祭を活用した旅行商品を造成するなど、広く様々な人が参加できるよう取り組んだ。

1 二次交通

メインフィールドの4つの潟（鳥屋野潟・福島潟・佐潟・上堰潟）及び新潟市の中心部である古町とベースキャンプ（旧二葉中学校）をそれぞれ繋ぐ二次交通として、「メインフィールド行きツアーバス」及び「ベースキャンプ行きシャトル便」を運行し、お客様の利便性向上や潟に設置されたアート作品を楽しむ機会を創出した。

(1) メインフィールド行きツアーバス 【運行31日 乗車人数延べ458人】

ア 運行区間：以下のとおり

コース		区間
1	福島潟+鳥屋野潟	①古町（NEXT21 西堀側バスベイ）～ ②福島潟（ビュー福島潟） ～ ③鳥屋野潟（新潟市天寿園）
2	上堰潟+佐潟 +鳥屋野潟	①古町（NEXT21 西堀側バスベイ）～ ②上堰潟（上堰潟公園第2駐車場） ～ ③佐潟（佐潟水鳥・湿地センター）～ ④鳥屋野潟（新潟市天寿園）

イ 料 金：無料（要ガイドブック提示）※中学生以下は要スタンプラリーシート提示

ウ 申 込 み：事前申し込み制（席に余裕がある場合は、当日乗車可能）

エ 運用期間：平成27年7月18日（土）～10月12日（月・祝）のうち土日・祝日の31日
コース1・2のルートを一便ずつ日替わりで運行

オ 運行時間：両コースとも午後1時30分～午後5時30分（計4時間）

(2) ベースキャンプ行きシャトル便 【運行77日 乗車人数延べ4,108人】

ア 運用区間：①古町（NEXT21 西堀側バスベイ）～②新潟市美術館～③旧二葉中学校

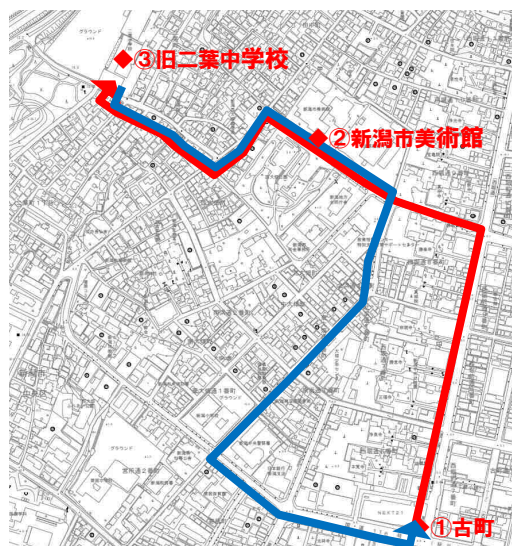
イ 料 金：無料（要ガイドブック提示）※中学生以下は要スタンプラリーシート提示

ウ 運行期間：平成27年7月18日（土）～10月12日（月・祝）のうち、休館日を除く77日間

エ 運行時間：以下のとおり

項目	日にち	運行時間	台数
土日・祝日	7/18（土）	9:00 - 15:00	2台運行（10分サイクル）
		15:00 - 18:00	1台運行（20分サイクル）
8/13（木）	7/19（日） ～10/12（月・祝）	10:00 - 11:00	1台運行（20分サイクル）
8/14（金）		11:00 - 15:00	2台運行（10分サイクル）
		15:00 - 18:00	1台運行（20分サイクル）
平日	7/21（火）～8/12（水）	11:00 - 15:00	1台運行（20分サイクル）
	8/17（月）～8/31（月）	10:00 - 18:00	
	9/1（火）～10/9（金）	10:00 - 17:00	

オ 経 路：以下のとおり



この地図は、新潟市の承認を得て、新潟市発行の2千5百分の1地形図を複製したものである。(承認番号)平26新都第759号の2

2 まち歩きの実施

(1) 新潟シティガイドによるまち歩き 【参加者延べ27人】

まち歩きコースの監修及びまち歩きのガイドを新潟シティガイドに務めていただきベースキャンプ周辺の歴史・文化を楽しんでもらいながら、徒歩による来場を推奨した。

ア 区 間：ふるまち総合インフォメーション (NEXT21) ～ベースキャンプ

イ 料 金：無料

ウ 申 込 み：事前申し込み制 (7日前まで)

エ 運用期間：平成27年7月18日 (土) ～10月12日 (月・祝) のうち下記を除く73日間

〔7/22 (水), 7/29 (水) 8/5 (水), 8/19 (水), 8/26 (水), 9/2 (水), 9/9 (水),
9/16 (水), 9/19 (土), 9/26 (土), 9/30 (水), 10/3 (土), 10/7 (水), 10/10 (土)〕

オ 時 間：午前10時～正午, 午後1時30分～午後3時 の一日2回

(2) 路地連新潟と行く「ニイガタ水砂クエスト」 【参加者延べ52人】

路地連新潟にご協力いただき、新潟の地形や歴史・文化を来場者に楽しく学んでもらう特別まち歩き企画を実施した。

コース名	実施日	時 間	参加費	区 間
みなとまち新潟・ 日和山登山	8/8 (土)	9:30 ～ 12:00	無料	新潟市歴史博物館みなとぴあ～湊稻荷神社 ～日和山
新潟の島・上陸作戦	9/12 (土)			新潟日報メディアシップ～礎町付近～古町
新潟の町・小路めぐり	10/4 (日)			白山神社～古町通～本町通～NEXT21～五季 茶屋

3 レンタサイクルの活用 【利用者 188 人】

芸術祭期間中に臨時レンタサイクルステーションを設置し、自転車での来場を推奨した。

受付	駐輪場	台数
ベースキャンプインフォメーション	ベースキャンプ内	20 台
ふるまち総合インフォメーション	西堀自転車駐輪場	20 台
オフィシャルショップ オレンジガーデン (アルビレックス新潟オフィシャルグッズ販売店)	新潟駅南駐輪場	20 台

4 芸術祭関連の旅行商品など

旅行関係者と連携し、本芸術祭を活用した食や観光地巡りなどのツアーパッケージを造成することで、より広く多様な方が楽しめるものとした。

(1) びゅう商品「食と花の新潟市 ふるさと旅行パック」 【利用者 139 人】

往復新幹線切符と宿泊と芸術祭ガイドブック、「新潟地産地消キャンペーン」ぱくぱくっ!商品券、観光循環バス一日乗車券をセットにした旅行商品「水と土の芸術祭と新潟の味めぐりコース」が、首都圏で販売された。また、1日限りの限定として、団体専用列車でお越しいただける商品も販売された。

(2) にいがた観光ツアーバス「めぐるん号」 【利用者 193 人】

新潟市内の観光名所、食の魅力、アートなどが満喫できる昼食付の日帰りバスツアー「めぐるん号」6コース造成し、全て芸術祭の会場を巡った。

コース	日付	料金
【鳥屋野潟、ベースキャンプを訪れる！】 水と土の芸術祭 2015 満喫コース①	9/19 (土)	大人 3,900 円 中学生以下 2,300 円
【佐潟・上堰潟を訪れる！】 地酒と地ワインでほろ酔いのいわむろコース	9/20 (日)	大人 4,400 円 中学生以下 3,100 円
【ベースキャンプを訪れる！】 越後すし丼を味わう湊町にいがたコース	9/20 (日)	大人 3,900 円 中学生以下 2,200 円
【鳥屋野潟、ベースキャンプを訪れる！】 新潟市出身で元宝塚歌劇団月組組長の越乃リュウさんと行く！水と土の芸術祭 2015 満喫コース②	9/21 (月・祝)	大人 4,700 円 中学生以下 3,600 円
【鳥屋野潟を訪れる！】 新潟市出身で元宝塚歌劇団月組組長の越乃リュウさんと行く！にいがたの水と土の食の文化体験コース	9/22 (火・祝)	大人 5,300 円 中学生以下 4,200 円
【福島潟を訪れる！】 梨収穫体験つき にいがたの「農」めぐりコース	9/23 (水・祝)	大人 5,100 円 中学生以下 2,900 円

(3) 新潟観光コンベンション協会 新潟ふうど探訪の旅「伊勢みずほさんと行く潟の食物語を感じる旅」 【利用者 24 人】

潟を巡りながら、食・おもてなしディレクターの伊勢みずほさんを案内人に、潟を中心とした食や環境などの文化とふれあうツアーを実施。

コース	日付	料金
第一回鳥屋野潟から福島潟を巡る	7/25 (土)	大人・小人同額 5,000 円
第二回佐潟から上堰潟を巡る	8/25 (土)	

VI 広報等

今回の芸術祭では、県内外に効果的な広報を実施するため、プロポーザルにより広報業務委託者を（株）新潟博報堂に選定した。

「水と土の芸術祭 2015」を広く知ってもらうため、チラシや雑誌等には公式ロゴを使用し、統一的なイメージの浸透を図るためのブランディングを徹底。その他、新聞・テレビ・雑誌に広告掲載したほか、パブリシティを中心とした情報発信を充実させるため、ホームページやツイッター、フェイスブックでの情報発信や積極的なプレスリリース等を実施した。

1 主な開催前のPR活動

(1) プレス発表会

報道関係者や美術関係者向けのプレス発表会を県内外で行った。

実施日	名称（会場）	内 容
平成 26 年 10 月 2 日（木）	市長定例記者会見 （市役所本館 6 階執行部控室）	・ロゴ、ディレクターの発表 ・作品公募開始 ・HP公開
12 月 19 日（金）	県内向けプレス発表会 （市役所本館 6 階執行部控室）	・開催概要、主要事業、会場説明 ・参加作家紹介 ・ボランティア募集
平成 27 年 5 月 20 日（水）	首都圏向けプレス発表会 （3331 Arts Chiyoda）	・オープニングムービー ・事業概要紹介 ・プロジェクトの取り組み ・アーティスト、クリエイターコメント

(2) その他

様々なイベントにおいてブース出展やチラシ配布などによるPR活動を実施した。

実施日	イベント	会 場
平成 26 年 9 月 2 日（火）	新潟市サポーターズ倶楽部 第 14 回サポーターズミーティング	東京
11 月 6 日（木）～7 日（金）	ネスパスイベント	表参道・新潟館ネスパス
平成 27 年 1 月 11 日（日）	デンカビッグスワンススタジアム 新春フェスタ	デンカビッグスワンススタジアム
1 月 29 日（木）	E-kIZUNA サミット	朱鷺メッセ
4 月 11 日（土）～12 日（日）	うまさぎっしり博	朱鷺メッセ
4 月 20 日（月）	新潟市サポーターズ倶楽部 グランドミーティング	東京
5 月 10 日（日）	古町どんどん	古町 6 番町モール内
5 月 24 日（日）	キックオフパーティー	古町 6 番町モール内
6 月 6 日（土）～7 日（日）	アイドルオブジャパン	東京スカイツリー
7 月 10 日（金）	メディアキャラバン	朝日新聞社、読売新聞社、 産経新聞社、毎日新聞社

2 チラシ・ポスター等制作


芸術祭のチラシ、ポスターを制作し、各方面に設置した。美術に関心の高い層の目に触れやすい全国の美術館やアートギャラリー、大学等だけではなく、観光施設なども選定し、設置した。

■主なチラシ・ポスター等一覧

制作時期	内 容		部 数
平成 26 年 8 月	簡易チラシ（日本語版） A4		300 部
8 月	簡易チラシ（英語版） A4		220 部
8 月	第 1 回プレシンポジウム 案内チラシ A4		5,000 部
10 月	早期広報用チラシ A4		100,000 部
10 月	作品公募チラシ A4		30,000 部

11月	市民プロジェクト 募集チラシ A4		10,000部
12月	ボランティア募集チラシ A4		
12月	第2回プレシンポジウム 案内チラシ A4		10,000部
平成27年 5月	ポスター B2		1,000枚
5月	本格チラシ A3 二つ折り		100,000部
5月	パフォーマンスチラシ A3 二つ折り		60,000部

5月	市民プロジェクト A3 二つ折り+A3 二つ折り（差込冊子）		25,000部
6月	瀉るカフェ チラシ A3+4つ折り		8,000部
7月	第1回シンポジウムチラシ A4		10,000部
7月	こどもプロジェクトチラシ A3 二つ折り		80,000部
9月	第2回シンポジウムチラシ A4		8,000部
9月	収穫祭チラシ A4		3,000部

9月	オーケストラ NIIGATA! 大友良英 A4		8,000部
----	-------------------------------	--	--------

3 有償広告掲載

県内向けに地元新聞、タウン誌への掲載を行った。また、全国向けには美術系や建築系、写真系への雑誌にも広告掲載を行った。

(1) 主な有償広告の内訳

媒体	件数	内訳	
		県外	県内
新聞	15件	3件	12件
テレビ	9件	0件	9件
雑誌 (業界誌, フリーペーパー等含む)	21件	11件	10件
Web	2件	2件	0件
屋外広告	10件	2件	8件
計	57件	18件	39件

(2) 新聞

★：県外

発行日	掲載新聞	内容
平成27年3月21日	旅行新聞★	全体広告(1ページ)
7月4日	新潟日報	カウントダウン広告(1面突き出し)
7月10日	新潟日報	亀倉雄策特集/芸術祭広告(5段カラー)
7月11日	新潟日報	カウントダウン広告(1面突き出し)
7月12日	福島民報★	夏の新潟観光特集広告(半3段カラー)
7月14日	新潟日報	子ども新聞「週間ふむふむ」記事(編集タイアップ)
7月15日	新潟日報	カウントダウン突き出し広告(1面突き出し)
7月18日	新潟日報	芸術祭開幕PR特集広告(8段カラー)
7月26日	朝日新聞★	東京本社版夏休みお出かけ企画広告(半3段)
8月6日	新潟日報	芸術祭広告(半5段カラー)
8月14日	新潟日報	自分だけの船の家を作ろう! / 広告(半5段カラー)
9月6日	新潟日報	潟の底に広がる異世界を体感しよう。 / 広告(半5段カラー)
9月19日	新潟日報	収穫祭, にいがた神楽舞アーカイブ公演, オーケストラ NIIGATA! 出演者募集広告(8段カラー)
9月20日	新潟日報	にいがたから生まれる新たな音をみんなで感じよう / 広告(半5段)
10月2日	新潟日報	芸術祭広告(半5段モノクロ広告)

(3) テレビ

放映日	局	内容
7月13日～10月12日	TeNY	データ放送
7月18日～31日	BSN	15秒CM「出会う篇」(17本)
7月18日～31日	TeNY	15秒CM「注ぐ篇」(17本)
7月29日～8月16日	TeNY	15秒データ放送事業告知(50本)
8月1日～17日	NST	15秒CM「流す篇」(26本)
8月1日～17日	UX	15秒CM「落とす篇」(20本)
8月1日～29日	UX	15秒CM「落とす篇」(ナマトク固定スポット)
8月18日～31日	BSN	15秒CM「出会う篇」(16本)
8月19日	BSN	キッズプロジェクトツアー

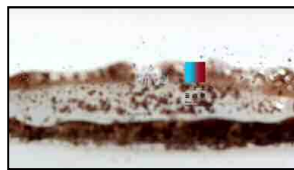
テレビCMを放送局別に4タイプ制作(15秒)



出会う篇 (BSN)



注ぐ篇 (TeNY)



落とす篇 (UX)



流す篇 (NST)

(4) 雑誌(業界誌, フリーペーパー等含む)

★: 県外

発行日	媒体名	内容
平成26年11月1日	月刊ウインド(11月号)	作品公募広告(1ページ)
平成27年3月	世界年鑑2015★	全体広告(1ページ)
7月1日	月刊ウインド(7月号)	全体広告(1ページ)
7月1日	教育美術(7月号)★	子どもプロジェクト紹介広告(1ページ)
7月8日	日経アーキテツ★	全体広告(1ページ)
7月9日	assh vol. 317	漏るカフェ記事(編集タイアップ)
7月15日	るるぶFREE新潟	アートを介して先人たちが築いた水と土の文化を世界に発信する/記事(1ページ)
7月17日	WEEK!	上堰潟で見て!食べて!遊ぼう!/記事(2ページ)
7月18日	キャレル	大人の日帰り遠足「新潟市西区佐潟周辺」/記事(2ページ)
7月18日	美術手帖(7月号)★	芸術祭開幕PR特集記事(2ページ)
7月18日	写ガール★	水と土の芸術祭2015紹介記事(1ページ)
7月23日	デザインノート★	全体広告(1ページ)
7月25日	芸術新潮(8月号)★	新潟の風土の象徴“潟”がメインフィールドに/記事(1ページ)
7月25日	新潟Komachi(8月号)	気軽に芸術に触れられる87日間/記事(2ページ)
7月25日	月刊にいがた(8月号)	「潟」を巡って、涼しくアートな夏を過ごしませんか?水と土の芸術祭に出かけよう!!/記事(2ページ)
8月1日	月刊ウインド(8月号)	全体広告(1ページ)
8月1日	月刊ギャラリー(8月号)★	全体広告(1ページ)
8月1日	新建築(8月号)★	全体広告(1ページ)
8月2日	旅行読売(9月号)★	水と土の芸術祭紹介記事(3ページ)

8月11日	OZ Magazine★	里潟に広がる水と土の祭典へ／記事（6ページ）
9月1日	月刊ウインド（9月号）	全体広告（1ページ）

(5) Web

掲載日	媒体名	内容
7月24日～8月20日	Yahoo!	エリア行動ターゲティング広告 （エリア：東京，埼玉，神奈川，新潟）
8月6日～10月12日	Tokyo Art Beat	芸術祭タイアップ記事，バナー広告

Yahoo!エリア行動ターゲティング広告



(6) 屋外広告

★：県外

掲載日	掲載場所	内容
6月18日～10月12日	新潟駅構内	J・AD ビジョン全体広告（15秒）
6月18日～10月12日	新潟駅壁面	全体広告（懸垂幕）
6月18日～10月12日	新潟駅構内	全体広告（バナー）
7月18日～10月12日	万代シティデジタルサイネージ	全体広告（15秒）
7月18日～10月12日	新潟日報メディアシップ「えん」	全体広告（BOXコーナー）
7月18日～10月12日	新潟空港ガラス面	全体広告
7月18日～10月12日	新潟空港センタープラザ	立体広告
8月5日～18日	六本木駅★	B2 連貼り （国立新美術館最寄駅，日比谷線・6番ボード）
8月5日～18日	清澄白河駅★	B2 連貼り （東京都現代美術館最寄駅，半蔵門線・2番ボード）
9月14日～10月12日	BRT 連節バス車内	全体広告（5連2セット4台）



新潟駅 J・AD ビジョン



新潟駅懸垂幕



新潟駅構内



万代シティデジタルサイネージ



新潟空港ガラス面



新潟空港センタープラザ



清澄白河駅



BRT 車内広告

4 パブリシティ

パブリシティとして、県内外の新聞や雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットなど、様々なかたちで芸術祭が取り上げられた。

(1) 主なパブリシティの内訳及びパブリシティ効果

媒体	件数	内訳			パブリシティ効果※
		県外	県内	海外	
新聞	207件	41件	164件	2件	162,203,000円
テレビ	33件	0件	32件	1件	156,819,000円
ラジオ	21件	0件	21件	0件	10,833,000円
雑誌 (業界誌, フリーペーパー等含む)	66件	28件	34件	4件	—
Web	98件	96件	0件	2件	96,180,000円
計	421件	165件	247件	9件	426,035,000円

※換算方法は、掲載面積×広告単価、または放送時間(含推定)×広告単価で算出

ア 新聞(207件)

★：県外 ☆：海外

発行日	掲載新聞	内容
平成26年4月29日	新潟日報	食文化もテーマ 実行委が発足
5月22日	新潟日報	「水と土」を継続支援 市民団体、法人設立を確認
9月20日	新潟日報	食支える環境探る
10月2日	新潟日報	地域の食文化PR方法探る
10月8日	産経新聞★	会見録/「水と土の芸術祭」準備はしっかりやる
10月22日	新潟日報	新潟市国内候補都市に
10月22日	読売新聞	新潟市東アジア文化都市に
10月22日	朝日新聞	肝いり事業効果に賛否(水と土の芸術祭について)
10月23日	日本経済新聞★	新潟市 日中韓文化交流候補都市に
10月27日	産経新聞★	新潟市が候補に 東アジア文化都市
11月12日	朝日新聞★	アートの祭り 成熟と課題と
11月21日	旬刊旅行新聞★	水と土の芸術祭2015 7月18日-10月12日開催
12月1日	新潟日報	来年の東アジア文化交流事業新潟市、開催地に決定
12月2日	新潟日報	東アジアへ魅力発信
12月5日	新潟日報	来年開催「水と土の芸術祭」 パスポート無料化
12月11日	旬刊旅行新聞★	水と土の芸術祭2015 紹介記事
12月20日	新潟日報	水と土の芸術祭 中韓の作家招待へ
12月21日	旬刊旅行新聞★	水と土の芸術祭2015 新潟市が来年に向けPR
平成27年1月1日	建設工業新聞★	市長 新年のごあいさつ 日中韓の文化交流に力
1月7日	読売新聞	巻町→新潟市 鯛車復活
1月8日	新潟日報	作品づくりに参加を 市、ボランティア募集
1月22日	新潟日報	「水と土の芸術祭」計画案の意見募集
1月23日	朝日新聞	アート・食・踊り・・・新潟を彩る

発行日	掲載新聞	内 容
2月7日	新潟日報	水と土の芸術祭メイン会場に 二葉中跡交通量増を懸念
2月10日	読売新聞	4つの「潟」メイン会場に
2月12日	新潟日報	「命は土でつながる」 新潟 加藤さん自然保護訴え
3月21日	新潟日報	新潟で9月に公演 市民劇参加者募集
3月21日	旬刊旅行新聞★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
3月25日	産経新聞★	会見録/市長 酒の陣, 改善して来年に備えたい
4月3日	新潟日報	町巡り 春の芸術を
4月5日	新潟日報	古町の活性化に一役 アート通じ人呼び込む
4月8日	日本経済新聞★	2つの新幹線, 観光振興に活用 佐渡を軸に県内周遊提案
4月15日	新潟日報	2人の監督が対談
4月16日	新潟日報	度肝抜く個性激突 2作家が現代美術展
4月17日	新潟日報	「水と土」作家始動
4月21日	朝日新聞	お地蔵さん, 阿賀野川の旅に
4月22日	日本経済新聞★	妖怪文化の魅力伝える
4月23日	新潟日報	映画を生きる力に
4月28日	新潟日報	公害の記念 笑みで結ぶ
5月1日	新潟日報	水と土の芸術祭参加の高橋さん 郊外の記憶紡ぐ旅
5月1日	毎日新聞	新潟水俣病50年: 足尾産石製のお地蔵さん、旅へ 阿賀野川一草倉銅山跡 高橋さん、芸術祭に記録出版
5月1日	朝日新聞★	足尾の石地蔵、遡上の旅 阿賀野川上流の銅山跡へ 流域の記憶と思い紡ぐ
5月1日	朝日新聞	(新潟水俣病 半世紀) 阿賀野川を遡上、お地蔵さん 出発 公害の記憶たどる旅/新潟県
5月1日	新潟日報	出会いもたらず映画
5月9日	朝日新聞	お地蔵さん 草倉銅山跡到着
5月9日	毎日新聞	新潟水俣病50年: お地蔵さん、草倉銅山跡ゴール 阿 賀野川流域たどる旅 高橋准教授「川が人々つなぐ」
5月16日	毎日新聞★	新潟水俣病50年: 足尾「お地蔵さん」90キロの旅 新潟・阿賀野川一草倉銅山跡
5月21日	新潟日報	「潟」の魅力にスポット 都内で発表会 56作家69 点展示
5月24日	新潟日報	描いて創作の楽しさに触れ 水と土の芸術祭 参加 作品の一部制作 新潟
5月24日	読売新聞	息づかい、目の動き間近に 舞踊団「Noism1」来月から スタジオ公演=新潟
5月26日	新潟日報	Noism 16日から新潟公演 新作の稽古大詰め
5月26日	新潟日報	江南区 花テーマ市民ら創作劇 地元愛満開に 7 月公演へ向け稽古
5月26日	新潟日報	自慢の鳥屋野潟美しく 市民ら940人が一斉清掃 たばこ・空き缶 ごみ720キロ回収 新潟
5月27日	毎日新聞	「潟」に焦点 「水と土の芸術祭」 新潟市で7月開幕
5月27日	朝日新聞	新作ダンス、緊張感味わって 新潟市のNoism、 3年ぶりスタジオ公演/新潟県

発行日	掲載新聞	内 容
5月29日	新潟日報	新潟・江南区 「川舟の婚礼」 再び
5月30日	読売新聞	[ほのぼの@タウン] 5月30日 =新潟
6月9日	毎日新聞	築150年の農家で/木舟にゆられて /新潟
6月11日	旬刊旅行新聞★	水と土の芸術祭、7月18日から開催(新潟市)
6月11日	新潟日報	アートまちに光 今秋榎谷小路などで作品展示 東アジア交流テーマに
6月11日	新潟日報	来月「水と土の芸術祭」 潟の魅力 証明で再発見
6月11日	朝日新聞	(新潟水俣病 半世紀)「阿賀知って」33歳奔走 平岩さん展覧会を企画/新潟県
6月17日	建設工業新聞★	水と土芸術祭で韓国から旅行会社招請/北陸信越運輸局
6月18日	新潟日報	震災復興願う建築アート 新潟市長、台湾の作家激励 来月18日開幕「水と土の芸術祭」 出品
6月18日	毎日新聞	水と土の芸術祭:来月18日開幕 竹で震災復興表現 台湾の芸術家、大作制作続く /新潟
6月18日	日本経新新聞★	外国人誘客ピンポイント、県内の魅力、効率よく訴求——北陸信越運輸局、糸魚川の宿泊業者。
6月20日	新潟日報	福島潟の潟舟こぐ楽しさを 来月20日にレガッタ開催 NPOが2隻手作り
6月23日	新潟日報	「水と土」制作はかどる 新潟中央区 夏至の夕暮れ
6月24日	新潟日報	水と土の芸術祭 韓国でも魅力広めたい メディア関係者ら会場や観光地視察
6月24日	日本経新新聞★	水と土の芸術祭総合ディレクター小川弘幸氏——芸術祭3回目「潟」テーマに、地域の個性や課題発信(はばたく新潟時の人)
6月25日	新潟日報	横越の魅力再発見を 新潟江南区のNPO 名所巡りや神楽鑑賞 来月から
6月26日	Taiwan Today☆	台湾のパブリックアート、日本で夢を織る
6月26日	朝日新聞	台湾・新潟・被災地結ぶ巨大アート 竹2700本で王さん制作 万代橋そば /新潟県
6月27日	フォーカス台湾☆	台湾の人気芸術家、日本出展作に「復興への祈り」
6月28日	読売新聞★	[この人と] 映画「阿賀に生きる」を広める 平岩史行さん33 =新潟
6月30日	毎日新聞	大きな「新潟の夢」完成 「日本と台湾の交流を」
7月1日	新潟日報	地元愛芝居に込め 8月・両川 9月・亀田 市民劇団相次ぎ上演 江南区
7月1日	新潟日報	市民劇団 相次ぎ上演
7月2日	新潟日報	新潟日報みらい大学 サマーセッション参加募集記事
7月3日	新潟日報	「水と土の芸術祭」でアートを体験!
7月5日	新潟日報	かわいい「魚」できた 親子で陶板作り 新潟
7月8日	新潟日報	首都圏から誘客目指せ 市、旅行パックに7000円補助 クーポンで食と花紹介
7月9日	朝日新聞	新潟市のPRビデオ完成 Negiccoら参加 /新潟県
7月10日	新潟日報	18日開幕「水と土の芸術祭」 食の恵も一緒に
7月11日	新潟日報	郷土の恵みたっぷり 万代長嶺小「みずつつち給食」味わう
7月11日	埼玉新聞★	新潟の夏の魅力PR観光キャラバン来社

発行日	掲載新聞	内 容
7月12日	福島民報★	水と土の芸術祭 2015
7月14日	新潟日報	水と土の芸術祭 巨大作品作りお手伝い
7月15日	新潟日報	舞踊 Noism1 近代童話劇シリーズ vol.1 「箱入り娘」 情報化社会の虚実投影
7月16日	新潟日報	自転車で「水土」巡ろう 18日運用開始
7月16日	毎日新聞	みずつち給食：新潟の恵み感じて 市長と児童、味わう
7月17日	毎日新聞★	「潟」をテーマに新潟市で芸術祭
7月18日	新潟日報	「水と土」きょう開幕 「潟」メイン展示や催し
7月18日	新潟日報	新潟で「水と土の芸術祭」開幕 地域の原点「潟」に焦点
7月18日	毎日新聞	「新潟の独自性を感じて」 きょう開幕
7月18日	朝日新聞	水と土の芸術祭、きょう開幕 新潟、10月まで
7月19日	読売新聞	水と土テーマに69作品 芸術祭開幕＝新潟
7月20日	朝日新聞	「潟」を考えるシンポ 水と土の芸術祭会場の福島潟で
7月21日	毎日新聞	新潟水俣病50年：「旅地蔵」を公開 水と土の芸術祭で
7月21日	朝日新聞★	「水と土の芸術祭」開幕
7月22日	新潟日報	「水土」巡りながら食文化に触れる旅 伊勢みずほさんが案内役 25日と来月29日、新潟
7月22日	新潟日報	「水と土」多彩に 潟舟レガッタ快走 福島潟で市民レース 北区
7月22日	新潟日報	「水と土」多彩に 南区臼井「狸の婿入り行列」祭り 長野の芸術家林さん 住民と飾り道具作り
7月23日	新潟日報	地域の未来を描いてみたよ 小須戸小4年生
7月23日	新潟日報	夏休み水と土の芸術祭 日帰りバスツアー
7月24日	新潟日報	[ひととき] 林優斌(イム・ウビン)さん(25) 新潟市中央区 ノイズム2の韓国人ダンサー 成長目指し新潟に移住
7月24日	朝日新聞	日比野さんライブでアート 水と土の芸術祭、鳥屋野潟周辺で /新潟県
7月26日	新潟日報	[売れている本]
7月26日	朝日新聞	新潟の「潟」と「アート」の出会いに注目!
7月28日	新潟日報	日中韓青少年 国際交流アートの役 遣唐使船モチーフに創作 新潟
7月30日	新潟日報	新潟日報みらい大学 発電の仕組み「納得!」 本県小学生ら 東北電施設を見学 福島
7月30日	新潟日報	水と土の芸術祭盛り上げ 水辺の魅力、歴史 市が発信
7月30日	産経新聞★	水と土の芸術祭
7月31日	読売新聞★	新潟市で水と土がテーマの芸術祭開催中
8月1日	朝日新聞	日中韓の高校生、作品見学 芸術祭訪問し文化交流
8月1日	朝日新聞	(新潟水俣病 半世紀)阿賀の旅地蔵、アートに 「水と土の芸術祭」出品/新潟県
8月2日	新潟日報	個性にじむ筆遣い 人気画家・山口さん 児童に墨絵指導
8月2日	新潟日報	[書評] 「潟と里山」石川直樹写真

発行日	掲載新聞	内 容
8月3日	新潟日報	地域の潟学びと食の宝庫 鳥屋野潟 日曜市にぎわう
8月3日	日経MJ★	水と土の芸術祭総合ディレクター小川弘幸氏—— 「潟」テーマに未来へ視点（ほっとタウン）
8月8日	新潟日報	〔水と土の芸術祭〕人と自然アートで融合 石巻と新潟の児童が交流 中央区
8月9日	新潟日報	〔窓〕船利用した「ハウス」新鮮：新潟市中央区 勝山益義（54）教員
8月9日	産経新聞★	市民が支えるアートフェス
8月11日	新潟日報	のびのび想像の旅 絵本作家がワークショップ
8月12日	朝日新聞	日中韓参加しダンスフェス 21日開幕 /新潟県
8月12日	日本経新新聞★	ダンスフェスで新作上演、舞踊団が練習公開、新潟から文化発信
8月12日	新潟日報	川面彩る“ホタル” 2万3千個LED設置 西区
8月12日	新潟日報	潟・江南区 愛を誓い灯籠点灯
8月13日	新潟日報	〔童詩〕（バンブーハウス・カキ殻について）
8月13日	新潟日報	誘客アップへコラボ 総おどり、水と土、アース・セレブレーション 共通HP 参加特典も企画
8月13日	新潟日報	日報みらい大学夏休み企画 ドキドキ番組制作体験 BSNで親子15組が参加
8月13日	新潟日報	新潟インターナショナルダンスフェスに寄せて 日中韓見比べる面白さ 地方発信の意味発見して：芸術監督・金森穰さん
8月13日	新潟日報	ご先祖様鯛車でお迎え きょう恒例イベント 西蒲区
8月13日	朝日新聞	芸術祭にちなみ「みずつち給食」 新潟市立の幼稚園・小中学校 /新潟県
8月14日	新潟日報	フードで風土学ぶ 「潟るカフェ」住民とも交流
8月14日	新潟日報	〔日報抄〕（水と土の芸術祭：3万羽の折鶴をつなげた作品）
8月15日	新潟日報	新潟・江南区 植物染め涼を演出
8月16日	日本農業新聞★	” 潟 ” が育む食の魅力
8月18日	日本経新新聞★	新潟市の芸術祭、シャトルバス、平日も運行延長。
8月21日	新潟日報	福島潟テーマの市民劇 水害と闘う農民表現 児童から70代まで 来月の本番へ稽古
8月22日	新潟日報	〔水と土の芸術祭〕地域照らす蒲舟の彫金 制作の地、西区木場 作品展や歴史紹介
8月24日	新潟日報	自由な表現追い求め 日中韓舞踊団監督が座談
8月24日	新潟日報	〔話かご〕（「妖怪パレード」紹介）
8月26日	日本農業新聞★	飲食店が特別メニュー 農の紹介隠し味に 新潟で「水と土の芸術祭」
8月26日	新潟日報	亀田郷の記憶写真集に 故塚田さん撮影 30～50年代70枚 息子・正さん編集「当時の生活知って」
8月26日	朝日新聞★	アートで街おこし、個性競う 新潟・大分
8月27日	産経新聞★	【写真魂】石川直樹写真集「潟と里山」
8月27日	産経新聞★	風景に秘められた「意味」
8月29日	新潟日報	市内5ヶ所でノイズム公演 きょうから

発行日	掲載新聞	内 容
8月29日	読売新聞	ヒマワリが紡ぐ 震災の記憶 種の全国リレー 新潟に100輪=新潟
8月31日	映像新聞★	全国コミュニティシネマ会議 新潟で9月4、5日開く
9月1日	新潟日報	”森の舞台”彩るダンス 19、20日・東区
9月2日	産経新聞★	地域資源「潟の魅力」発信
9月2日	公明新聞★	水と土の芸術祭 紹介記事
9月3日	新潟日報	水と土の芸術祭 打楽器のリズム楽しい 竹尾小児童 アフリカ音楽を体験
9月3日	新潟日報	水と土の芸術祭「ニュー沼垂ラジオ」住民手作りで復活
9月3日	新潟日報	詩の世界じっくりと 白石かずこさんと県内詩人ら 音楽、舞踊とコラボも（「ニュー沼垂ラジオ」企画）
9月3日	建設通信新聞★	アーキテクチャー&シビルエンジニアリング・新潟の風土、土木の歴史紹介
9月3日	新潟日報	新潟・南区 白根絞り優しい光
9月4日	読売新聞	昔の新潟 映像・写真求む NPO が提供呼びかけ
9月5日	新潟日報	水と土の芸術祭 錯覚利用 非日常を表現
9月6日	新潟日報	[日報抄] (吉原悠博氏「培養都市」紹介記事)
9月6日	新潟日報	「水と土」の世界に酔う 日報みらい大学 作品の鑑賞会
9月10日	新潟日報	地域の宝味わって
9月11日	新潟日報	水俣病の映画から郊外を考える集い あす新潟
9月11日	新潟日報	亀田の歴史劇手話で忠実に ボランティアが稽古
9月16日	朝日新聞	街歩きで知る彫金家・蒲舟 新潟・木場地区
9月16日	新潟日報	新潟・江南区 農村文化楽しんで
9月17日	新潟日報	「水土」に出展 日比野克彦さん新潟で27日講演
9月18日	新潟日報	詩の世界じっくりと 白石かずこさんと県内詩人ら 音楽、舞踊とコラボも（「ニュー沼垂ラジオ」企画）
9月20日	朝日新聞	潟の生き物、学んだよ 新潟の水族館でガイドツアー
9月21日	SANKEI EXPRESS★	過去の過ちから学ぶ新しい知恵「水と土の芸術祭」
9月22日	新潟日報	アイヌ文化を体感して 宇梶静江さんらイベント 民話紹介や料理作り 25、26日新潟・北区
9月24日	新潟日報	[座標軸] 若手の挑戦 沼垂照らす希望の明かり
9月25日	日本農業新聞★	自然と農の調和を模索 農家、料理人らが討議 新潟市のアートイベントでシンポ
9月25日	新潟日報	農と食考える 中央区でシンポ
9月26日	新潟日報	県内有数の南区白根 町屋、商店街の宝だ 12日までアートと「共演」
9月26日	新潟日報	田んぼでダンス楽しむイベント 27日、新潟
9月26日	読売新聞	亀田誕生 演劇で描く 新潟 市民ら50人きょう公演
9月26日	新潟日報	「水と土の芸術祭 体験イベント」
9月28日	新潟日報	アートで新潟発信を 東京芸大・日比野克彦教授らメディアシップでトーク
9月29日	新潟日報	「夜具地」柄で巨大壁画 大阪の野原さん秋葉区の施設に制作 (小須戸アートプロジェクト)

発行日	掲載新聞	内 容
10月1日	新潟日報	失われゆく海浜の風景（新潟大学旭町学術資料展示館「砂丘展」水土関連紹介）
10月3日	新潟日報	「水と土」作品網羅
10月7日	新潟日報	水と土の芸術祭 色鮮やかロゴようかん
10月7日	朝日新聞	（にいがた歳時記）でんでん祭り /新潟県
10月7日	新潟日報	ステージ（かもめ企画「血は立ったまま眠っている」紹介）
10月8日	新潟日報	[なんでも通信]「水土」を巡る教室 学び多い
10月9日	新潟日報	[水と土の芸術祭]日用品胸躍る音色 大友さん指揮、異色演奏会 中央区
10月10日	朝日新聞	潟を市民が再発見 水と土の芸術祭、総合ディレクター・小川弘幸さんに聞く /新潟県
10月11日	新潟日報	キャンドルともしダンスと光の共演
10月14日	新潟日報	アートな87日間 フィナーレ 350人集い閉幕式
10月21日	新潟日報	来場者64万人超え 無料化奏功、目標上回る
10月21日	読売新聞	水と土の芸術祭 64万人超 当初目標上回る＝新潟
10月21日	毎日新聞	来場者過去最高76万人の見込み
10月24日	新潟日報	水俣病関連の活動 エピソードを紹介 あす東区
10月26日	産経新聞★	64万人超来場「水と土の芸術祭」
10月26日	新潟日報	新潟日報みらい大学 サマーセッションで「水と土の芸術祭」を体験
10月27日	毎日新聞	お地蔵さんとの旅路振り返る
10月30日	新潟日報	諏訪社玉垣の屋号でたどる亀田の商い歴史を紹介 新潟中央短大教授が冊子（「記憶・追想・夢 in 亀田 玉垣より」紹介）
11月13日	新潟日報	[日報抄]（「地域活性化への貢献」芸術祭紹介）
11月14日	新潟日報	野菜や雑貨など販売 鳥屋野潟の魅力PR
11月14日	新潟日報	「水土」アートに触れ感銘
11月14日	朝日新聞	75万人超す見通し 来場、目標の55万人上回る
11月19日	朝日新聞	新潟市PR動画、図書館で ねぎっこなど出演、DVD貸し出し開始 /新潟県
11月24日	新潟日報	「水と土」のイベント根付いた「潟マルシェ」毎月開催に 食や雑貨紹介 鳥屋野潟
11月27日	新潟日報	[窓]新潟駅前に美術館機能を：新潟市東区 太田久美子（30）新潟市職員

イ テレビ（33件）

☆：海外

放映日	局	内 容
平成26年10月12日(日)	UX	知トク！新潟（17：55～18：00） ・アート作品を募集
10月19日（日）	NST	新潟市政ニュース（8：55～9：00） ・作品公募について/職員出演
11月30日（日）	NST	新潟市政ニュース（8：55～9：00） ・市民プロジェクトを募集

放映日	局	内 容
平成27年1月3日(土)	BSN	さわやか新潟 新春スペシャル(7:30~) ・水と土の芸術祭紹介/食・おもてなしディレクター出演
3月8日(日)	NST	新潟市政ニュース(8:55~9:00) ・ボランティア募集のお知らせ/事務局出演
3月28日(土)	TeNY	いきいき新潟(11:40~11:45) ・市民ボランティア募集
5月21日(木)	BSN	ひるおび(11:30~13:52) ・水と土の芸術祭 7月開幕
5月21日(木)	BSN	Nスタ新潟(18:15~18:57) ・水と土の芸術祭 7月開幕
5月21日(木)	TeNY	NNNストレートニュース(18:15~18:57) ・水と土の芸術祭 東京で発表
5月31日(日)	NST	新潟市政ニュース(8:55~9:00) ・みずつち座談会「あかりからのまちづくり」
6月20日(土)	NST	スマイルスタジアム「スマ押し」内(18:00~18:55) ・ボランティア体験・募集案内
6月29日(月)	UX	スーパーJにいがた 第2部(18:15~18:52) ・来月開幕 水と土の芸術祭 作品で新潟の夢届けたい
7月4日(土)	TeNY	いきいき新潟(11:40~11:45) ・みずつち座談会「韓国の現代アート」
7月10日(金)	TeNY	夕方ワイド新潟一番「イベント情報コーナー」(16:40~) ・水と土の芸術祭開催のお知らせ
7月16日(木)	TeNY	夕方ワイド新潟一番「ガタトピッ」(15:50~16:53) ・新潟市を彩る作品の数々、漏るカフェ
7月18日(土)	TeNY	いきいき新潟(11:40~11:45) ・公式ガイドブック販売中
7月22日(水)	BSN	水曜見ナイト(19:00~19:24) ・水と土の芸術祭2015 旧二葉中学校跡地から中継/総合ディレクター出演
7月23日(木)	BSN	週刊キッズインフォメーション(18:57~19:00) ・水と土の芸術祭日帰りバスツアー開催告知
7月26日(日)	NST	新潟市政ニュース(8:55~9:00) ・公式ガイドブック販売中
7月26日(日)	UX	知トク!新潟(17:55~18:00) ・公式ガイドブック販売中
8月8日(土)	BSN	さわやか新潟(10:30~11:00) ・メインフィールドは「潟」/総合ディレクター出演
8月11日(火)	NHK	県内ニュース(18:10~19:00) ・川面を光で照らすアートイベント
8月14日(金)	TeNY	夕方ワイド 新潟一番(①16:05~7分②16:20~7分) ・3年に一度・「水と土の芸術祭」の楽しみ方を体験!/総合ディレクター出演
8月19日(水)	BSN	水曜見ナイト「伊勢スペ」(19:00~19:24) バスツアーで満喫!水と土の芸術祭
8月21日(金)	UX	UXニュース(11:42~12:00) ・南相馬市と新潟市のこども交流
9月1日(火)~ ※1ヶ月間放映	NCV	大倉修吾のじよんのび絵日記(月10:00~, 火8:00~, 水20:00~, 土11:00~, 日13:00~) ・アートでにいがた再発見!水と土の芸術祭/総合ディレクター出演

放映日	局	内 容
9月3日(木)	BSN	Nスタにいがた(18:58~18:59) 水と土の芸術祭日帰りバスツアー実施報告
9月5日(土)	TeNY	いきいき新潟(11:40~11:45) ・柳都会スペシャル
9月19日(土)	UX	Do Do Boon!!!(10:00~) ・水と土の芸術祭楽しみ方/小川総合ディレクター出演
9月26日(土)	TeNY	いきいき新潟11:40~11:45) ・NIIGATAオーケストラ!観覧者車募集
9月26日(土)	UX	「知ツク!新潟」(17:55~18:00) ・NIIGATAオーケストラ!観覧者募集
9月28日(月)	TeNY	夕方ワイド新潟一番 第3部(17:53~19:00) 移住女子がプロデュース「水と土の芸術祭」への思い
10月9日(金)	NHK ワールドTV ☆	NEWSROOMTOKYO コーナー名「Arts Beat」(20:00~20:45 内の7分ほど) ・大友良英さんオーケストラ NIIGATA!活動取材

ウ ラジオ (21件)

放送日	局	内 容
平成27年5月22日(金)	FM新潟	Power Play 内インフォメーション ・水と土の芸術祭2015開催
7月10日(金)	FM新津	篠田市長の青空トーク(10:07~各日7~8分程度) ・水と土の芸術祭2015 7/18(土)いよいよ開幕!
7月10日(金)	FM PORT	four seasons 「KEY OF LIFE-お楽しみ箱-」(15:15~15:30) ・水と土の芸術祭2015 PR / 事務局員出演
7月13日(月)	FM PORT	MORNING GATE(9:30~10:00)内 ・水と土の芸術祭2015いよいよ開幕! / 事務局員出演
7月13日(月)	FM PORT	ミントコンディション(10:00~13:00)内 ・特集:水土の夏(から秋)/小川総合ディレクター出演
7月13日(月)	BSN	ごきげんアワー(9:00~11:50) ・鳥屋野潟スナッピー生中継
7月18日(土)	FM PORT	「にいがたシティインフォメーション」(9:50~9:55) ・ガイドブック販売中
7月18日(土)	BSN	おはよう!新潟市です(9:10~9:15) ・ガイドブック販売中
7月18日(土)	FM KENTO	こんにちは新潟市です(10:55~11:00, 18:25~18:30)・ ガイドブック販売中
7月19日(日)	FM KENTO	こんにちは新潟市です(10:55~11:00, 18:25~18:30) ・ガイドブック販売中
7月24日(金)	FM新津	篠田市長の青空トーク(10:07~各日7~8分程度) ・水と土の芸術祭2015 7/18(土)いよいよ開幕!
7月27日(月)	FM PORT	four seasons 「ソトカラ」(14:05~14:15) ・「杜の蔵」から生中継
8月11日(火)	BSN	北陸新幹線で行く!いい旅ラジオ旅(16:40頃) ・水と土の芸術祭2015について/事務局員 出演
9月6日(日)	FM PORT	アルビ vs レッズ番組内 ・水と土の芸術祭2015スタンプラリー開催中
9月19日(土)	FM PORT	GOOD MORNING PORT CITY Saturday 番組内(7:00~11:00) ・収穫祭の紹介
9月19日(土)	FM新潟	NICE TOWN にいがた(7:55~8:00) ・NIIGATAオーケストラ!出演者を募集

放送日	局	内 容
9月19日(土)	BSN(AM)	おはよう！新潟市です(9:10~9:15) ・NIIGATA オーケストラ！ 出演者を募集
9月19日(土)	FM PORT	にいがたシティ・インフォメーション(9:50~9:55) ・NIIGATA オーケストラ！ 出演者を募集
9月19日(土)	FM KENTO	こんにちは新潟市です(10:55~11:00, 18:25~18:30) ・NIIGATA オーケストラ！ 出演者を募集
9月20日(日)	FM KENTO	こんにちは新潟市です(10:55~11:00, 18:25~18:30) ・NIIGATA オーケストラ！ 出演者を募集
9月29日(火)	FM PORT	four seasons「ソトカラ」(14:05~14:15) ・「うちのDEアート」の様子

エ 雑誌 (66件)

★：県外 ☆：海外

発行日	媒体名	内 容
平成26年11月12日	新潟情報	来年、水と土の芸術祭2015が開催
11月21日	新潟情報	水と土の芸術祭2015紹介記事
平成27年1月20日	美術の窓(1月号)★	作品公募の募集記事
2月20日	美術の窓(2月号)★	水と土の芸術祭2015紹介記事
3月	KALPAK☆ (機内雑誌・韓国)	水と土の芸術祭2015紹介記事
3月6日	Discover Japan4★ (4月号)	2015年に注目したいローカル芸術祭を紹介します！
3月25日	月刊にいがた(4月号)	水と土の芸術祭2015ボランティア募集
4月	1タウンページ にいがた発見！おでかけMAP	水と土の芸術祭2015紹介記事
4月	JAL パックパンフレット★ ふらり東北・新潟・佐渡	水と土の芸術祭2015紹介記事
4月	近畿日本ツーリスト★ 「みちしるべ新潟・佐渡」	水と土の芸術祭2015紹介記事(2ヶ所)
4月1日	しんきんカード会員誌 「はれ予報」4月号	2015年国内アートフェスティバル
4月25日	月刊Komachi(5月号)	水と土の芸術祭2015ボランティア募集
4月25日	月刊にいがたMOOK 2015-2016年版	水と土の芸術祭2015紹介記事
5月	TLife(台湾高鐵車上刊物) (5月号)☆	王文志インタビュー記事
5月1日	月刊ウインド(5月号)	総合ディレクター小川弘幸インタビュー
5月15日	まっふる新潟 佐渡 '16★	水と土の芸術祭2015紹介記事
5月15日	日本文教出版 形 forme★	こどもプロジェクト紹介記事
6月1日	トランヴェール(6月号)★	水の都にいがた三回目の芸術祭いよいよ開幕！
6月1日	関東東北 じゃらん (7月号)★	水と土の芸術祭2015紹介記事
6月10日	コンシェルジュ北京☆	水と土の芸術祭2015紹介記事
6月20日	Wedge ウェッジ(7月号)★	水の都にいがた三回目の芸術祭いよいよ開幕！
6月25日	CUT IN(7月号)	潟とアートを巡る, 新潟市
6月26日	一個人(8月号)★	土屋公雄 APT 田原唯之+木村恒介《海拔ゼロ》

発行日	媒体名	内 容
7月	ニコル (夏号 VOL27)	プレゼントクイズ にいがたアートイベントクイズ
7月	新潟市観光ガイドブック (2015 夏号)	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
7月	もっと新潟 NAVI (2015 夏)	記念羊羹「みずつつち」 うまいものプレゼント「水と土の芸術祭ガイドブック」水と土の芸術祭 2015 紹介記事
7月1日	月刊ウインド(7月号)	水と土の芸術祭 2015 紹介記事 (3ヶ所)
7月1日	ギャラリー (7月号) ★	「潟」—4カ所の湖沼地域をメインフィールドに人間と自然との関わりを見つめ直し未来を展望する
7月8日	新潟情報 (中央区, 西区, 東区版)	水と土の芸術祭 2015 紹介 (Event pickup)
7月10日	CUT IN CAMPUS (8月号)	潟とアートを巡る新潟市
7月10日	Ozmagazine(8月号)★	水と土の芸術祭 2015 紹介
7月18日	TV WEEKLY	水と土のフォトコンテスト作品募集記事
7月23日	デザインノート★	フォトコンテスト記事
7月25日	月刊Komachi(8月号)	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
7月25日	くるまる (9月号)	水と土の芸術祭 2015 フォトコンテスト募集
7月28日	Numero TOKYO (9月号) ★	この夏, 注目の芸術祭×4選 水と土の芸術祭 2015 紹介記事
8月1日	旅行読売 (8月号)★	地域密着型芸術祭 水と土の芸術祭 2015 紹介記事
8月1日	月刊ウインド (8月号)	「水と土の芸術祭 2015」を楽しむ! ①
8月7日	新潟 WEEK!	水と土の芸術祭 2015 公式ガイドブックの紹介
8月8日	TV WEEKLY	水と土の芸術祭 2015 公式ガイドブックの紹介
8月10日	Casa (8月号)★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事 (倉方俊輔氏紹介記事)
8月14日	アデカ (9月号)★	新潟の水と土から, 過去と現在を見つめ, 未来を考える
8月18日	美術手帖(9月号)★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
8月18日	美術手帖 別冊★ ART NAVI	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
8月24日	ミルクジャポン (Autumn)★	「水と土」の恵みと厳しさが時を超えて伝えるもの
8月25日	月刊にいがた	・アートめぐりからの日帰り温泉 ・イベント情報
8月26日	新潟情報 (中央区, 西区, 東区版)	“アート×和菓子”見て, 食べて楽しめる芸術作品
8月27日	センター月報(9月号)	表紙写真
9月	ANDANTE (第10号)	「水と土の芸術祭 2015」を見に行こう!
9月1日	月刊ウインド(11月号)	「水と土の芸術祭 2015」を楽しむ! ②
9月4日	WEEK!	「潟」巡って新鮮体験! 芸術一色に染まる新潟市
9月10日	名鉄沿線 おでかけマガジン Wind★	お得なきっぷを使って, 港町として栄えた新潟へ。水と土の芸術祭 2015 紹介記事
9月10日	旅の手帖(10月号)★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事

発行日	媒体名	内 容
9月10日	新建築(10月号)★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
9月15日	クルール(10月号)	こどもプロジェクト紹介記事
9月15日	a. m. post (116/9・10月号)☆	王文志氏 作品紹介記事(台湾の雑誌)
9月20日	SAISON AMERICAN EXPRESS CARD NEWS (10月号)★	東京以外にも、見逃せないイベントやスポットが多数!水と土の芸術祭 2015 紹介記事
10月1日	月刊ウインド(10月号)	「水と土の芸術祭 2015」を楽しむ!③
10月1日	HighwayWalker(10月号) ★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
10月20日	nid(vol. 41)★	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
10月25日	月刊Komachi	作品記録集の紹介(読者プレゼント)
11月	信調だより(11月号)	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
11月1日	月刊ウインド(11月号)	・全国コミュニティシネマ会議 2015 ・シネリテラシーフェスタ 2015 (作品紹介/こどもプロジェクト) ・「水と土の芸術祭 2015」を楽しむ!④
11月18日	美術手帖(12月号)★	川はどこから流れてくるのか 高橋伸行「旅地蔵一阿賀をゆくー」
11月25日	月刊Komachi(12月号)	水と土の芸術祭 2015 作品集プレゼント
12月1日	月刊ウインド(11月号)	「水と土の芸術祭 2015」を楽しむ!⑤

オ WEB ニュース (98 件)

☆: 海外

掲載月	媒体名	内 容
平成 27 年 1 月 22 日	goo ニュース	「水と土の芸術祭」を日中韓文化交流事業のメインイベントとして計画
1 月 27 日	goo ニュース	「NGT48」が誕生に期待 新潟商議所会頭「水と土の芸術祭」や「東アジア文化都市」の交流イベントなどに「観光客を呼び込む流れを作りたい」
1 月 27 日	Yahoo!ニュース	「NGT48」が誕生に期待 新潟商議所会頭「水と土の芸術祭」や「東アジア文化都市」の交流イベントなどに「観光客を呼び込む流れを作りたい」
1 月 27 日	産経ニュース	「NGT48」が誕生に期待 新潟商議所会頭「水と土の芸術祭」や「東アジア文化都市」の交流イベントなどに「観光客を呼び込む流れを作りたい」
2 月	中京テレビニュース	「東アジア文化都市」3か国が概要発表
2 月	中京テレビニュース	「東アジア文化都市」が新潟市で開幕「水と土の芸術祭」を交流イベントとして位置付け
2 月 9 日	YOMIURI ONLINE	水と土の芸術祭 4つの「潟」メイン会場に
2 月 26 日	新潟県大阪観光センター	「うまさぎっしり新潟 観光情報」 水と土の芸術祭 2015 紹介記事
3 月	にいがた観光ナビ	水と土の芸術祭 2015 紹介記事
3 月 8 日	Infoseek 楽天 NEWS	全国のアートフェスティバル 新潟の土と水と現代アートが繰り広げる「水と土の芸術祭 2015」
3 月 8 日	excite. ニュース	全国のアートフェスティバル 新潟の土と水と現代アートが繰り広げる「水と土の芸術祭 2015」

掲載月	媒体名	内 容
5月1日	goo ニュース	<新潟水俣病50年>足尾産石製のお地蔵さん、「水と土の芸術祭」で展示
5月8日	TABIZINE	【非日常の世界へダイブ】感性が躍動する全国のアートフェスティバル
5月8日	excite ニュース	【非日常の世界へダイブ】感性が躍動する全国のアートフェスティバル
5月8日	antenna	【非日常の世界へダイブ】感性が躍動する全国のアートフェスティバル
5月9日	goo ニュース	<新潟水俣病50年>草倉銅山跡が旅の終着点、お地蔵さんが見て来た思い出を展示
5月21日	CINRA.NET	『水と土の芸術祭 2015』は4つの「潟」が舞台、参加作家に浅葉克己、大友良英ら
5月21日	antenna	『水と土の芸術祭 2015』は4つの「潟」が舞台、参加作家に浅葉克己、大友良英ら
5月21日	毎日 BizBuz	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月21日	毎日 jp	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月21日	伊豆新聞	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月21日	ニコニコニュース	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月21日	Yahoo!ニュース	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月21日	ネタリか	「潟」テーマにアートイベント 7月18日開幕
5月22日	新潟ふるまち	水と土の芸術祭 2015 キックオフパーティ開催!
5月26日	JDN	メインフィールドは「潟(かた)」
5月26日	antenna	市民が主役の芸術祭「水と土の芸術祭」が開催。今年のメインフィールドは“潟”!
5月27日	numero.jp	市民が主役の芸術祭「水と土の芸術祭」が開催。今年のメインフィールドは“潟”!
5月27日	Yahoo!ニュース	市民が主役の芸術祭「水と土の芸術祭」が開催。今年のメインフィールドは“潟”!
5月27日	livedoor ニュース	市民が主役の芸術祭「水と土の芸術祭」が開催。今年のメインフィールドは“潟”!
5月27日	ニコニコニュース	市民が主役の芸術祭「水と土の芸術祭」が開催。今年のメインフィールドは“潟”!
5月27日	毎日.jp	「潟」に焦点 新潟市で7月開幕
6月	goo ニュース	首都圏から誘客目指せ 新潟市、旅行パックの販売開始 水と土の芸術祭ガイドブックと商品券のセットなど
6月11日	Yahoo!ニュース	7月「水と土の芸術祭」 潟の魅力照明で
6月11日	じゃらん	【新潟】3年に一度の芸術祭!夏に行くべきアート・イルミイベント
6月11日	じゃらん	【新潟】3年に一度の芸術祭!夏に行くべきアート・イルミイベント
6月11日	NAVITIME	【新潟】3年に一度の芸術祭!夏に行くべきアート・イルミイベント
6月12日	The Japan Times☆	Water and Land Niigata Art Festival
6月17日	ぐるたび	五感を刺激するアート!「水と土の芸術祭 2015」で体験したいアートと自然と歴史の融合
6月17日	ぐるたび	五感を刺激するアート!「水と土の芸術祭 2015」で体験したいアートと自然と歴史の融合

掲載月	媒体名	内 容
6月18日	中京テレビニュース	水と土の芸術祭へ 作品制作を市長が激励
6月18日	goo ニュース	<新潟の夢>震災復興の象徴 台湾の芸家・王文志さんを激励
6月18日	goo ニュース	震災復興願う建築アート 新潟市長、台湾の王文志さんへ作品に使うカキ殻を手渡す
6月18日	Yahoo!ニュース	震災復興願う建築アート 新潟市長、台湾の芸術家・王文志さんを激励
6月18日	Yahoo!ニュース	<新潟の夢>震災復興の象徴 台湾の芸家・王文志さんを激励
6月18日	毎日新聞	新潟の夢：震災復興の象徴 台湾の芸術家・王文志さんを篠田昭市長が激励
6月27日	フォーカス台湾☆	台湾の人気芸術家、日本出展作に「復興への祈り」を あす完成式典
6月27日	Yahoo!ニュース	台湾の人気芸術家、日本出展作に「復興への祈り」を あす完成式典
6月27日	excite ニュース	台湾の人気芸術家、日本出展作に「復興への祈り」を あす完成式典
6月29日	新潟日報モア	「新潟の夢」の式典が開催されました。
6月30日	毎日新聞	水と土の芸術祭：大きな「新潟の夢」完成 「日本と台湾の交流を」 /新潟
7月9日	朝日新聞デジタル	新潟)新潟市のPRビデオ完成 ねぎっこら参加
7月13日	雛形	新潟でどっぷりアートにひたる！風土を肌で感じる「水と土の芸術祭2015」開催
7月18日	毎日新聞	「新潟の独自性を感じて」 きょう開幕
7月25日	T-SITE ニュース	新潟市に点在する「潟」が舞台！アートの力で新潟の文化を発信「水と土の芸術祭2015」
7月25日	COLOCAL	新潟市に点在する「潟」が舞台！アートの力で新潟の水と土の文化を発信「水と土の芸術祭2015」
7月25日	goo ニュース	新潟市に点在する「潟」が舞台！アートの力で新潟の水と土の文化を発信「水と土の芸術祭2015」
7月25日	Mapion ニュース	新潟市に点在する「潟」が舞台！アートの力で新潟の水と土の文化を発信「水と土の芸術祭2015」
7月28日	MdN デザイン	新潟県・水と土の象徴である“潟”を中心に展開される各プロジェクト「水と土の芸術祭2015」
7月28日	antenna	新潟県・水と土の象徴である“潟”を中心に展開される各プロジェクト「水と土の芸術祭2015」
7月28日	MdN デザイン	新潟県・FacebookやTwitterからの投稿で参加できる「水と土のフォトコンテスト」(水と土の芸術祭2015 関連作品)
7月28日	antenna	新潟県・FacebookやTwitterからの投稿で参加できる「水と土のフォトコンテスト」(水と土の芸術祭2015 関連作品)
8月9日	産経ニュース	新潟市水と土の芸術祭 市民が支えるアートフェス
8月14日	新潟日報モア	水と土の芸術祭2015
8月23日	MERY	芸術の秋ってパツとしない、なんて言わせない！今すぐ出かけたくなるアートフェス3選♡
8月27日	産経ニュース	石川直樹写真集「潟と里山」

掲載月	媒体名	内 容
9月2日	産経ニュース	地域資源「潟の魅力」発信 「水と土の芸術祭」町おこしの契機にも 新潟
9月6日	新潟日報モア	御礼!!妖怪パレード。
9月11日	北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ	亀田の歴史劇手話で忠実に ボランティアが稽古 江南区・26日上演
9月11日	Yahoo!ニュース	亀田の歴史劇手話で忠実に ボランティアが稽古 江南区・26日上演
9月11日	goo ニュース	亀田の歴史劇手話で忠実に ボランティアが稽古 江南区・26日上演
9月11日	ぐるたび	アートを通じて全身で新潟の自然と歴史を体感できる「水と土の芸術祭2015」へ、いざ!
9月11日	goo ニュース	アートを通じて全身で新潟の自然と歴史を体感できる「水と土の芸術祭2015」へ、いざ!
9月12日	MdN デザイン	新潟県・彫金作家の亀倉蒲舟氏などを取り上げたイベント「蒲原に生き、蒲原でつくる一木場・亀倉展」
9月12日	antenna	新潟県・彫金作家の亀倉蒲舟氏などを取り上げたイベント「蒲原に生き、蒲原でつくる一木場・亀倉展」
9月17日	新潟日報モア	日比野克彦さん「水と土と潟」講演
9月21日	建設通信新聞	新潟市内の「潟」テーマに土木と人の関係を紹介
9月24日	TOKYO ART BEAT	潟（ラグーン）を舞台の芸術祭に行ってきた
9月24日	SPICE	潟（ラグーン）を舞台の芸術祭に行ってきた
9月24日	antenna	潟（ラグーン）を舞台の芸術祭に行ってきた
9月24日	Mapion ニュース	潟（ラグーン）を舞台の芸術祭に行ってきた
9月28日	北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ	県内有数の南区白根 町屋、商店街の宝だ 12日までアートと「共演」
9月28日	Yahoo!ニュース	県内有数の南区白根 町屋、商店街の宝だ 12日までアートと「共演」
9月28日	goo ニュース	県内有数の南区白根 町屋、商店街の宝だ 12日までアートと「共演」
9月28日	新潟日報モア	アートで新潟の魅力発信を東京芸大・日比野克彦教授ら語る
9月29日	CRJ online	新潟市北京事務所・神田剛所長
9月29日	北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ	水と土の芸術祭 「夜具地」柄で巨大壁画 大阪の野原さん秋葉区の施設に制作
9月29日	Yahoo!ニュース	水と土の芸術祭 「夜具地」柄で巨大壁画 大阪の野原さん秋葉区の施設に制作
9月29日	goo ニュース	水と土の芸術祭 「夜具地」柄で巨大壁画 大阪の野原さん秋葉区の施設に制作
9月29日	dmenu ニュース	水と土の芸術祭 「夜具地」柄で巨大壁画 大阪の野原さん秋葉区の施設に制作
9月29日	新潟日報モア	「夜具地」柄でアート 巨大壁画 11月末まで新潟・秋葉区
10月6日	新潟日報モア	臼井 狸の婿入り行列。
10月7日	北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ	色鮮やかロゴようかん 12日まで市内で販売
10月7日	Yahoo!ニュース	色鮮やかロゴようかん 12日まで市内で販売
10月7日	goo ニュース	色鮮やかロゴようかん 12日まで市内で販売

掲載月	媒体名	内 容
10月10日	朝日新聞デジタル	新潟)水と土の芸術祭、手応えと展望を聞く
10月21日	新潟日報モア	来場者64万人超、無料化が奏功、目標上回る
11月24日	新潟日報モア	潟マルシェ 鳥屋野潟で毎月開催に 新潟「水と土」イベント根付いた

※主なWEB露出件数：2,002件（内訳/blog：902件，twitter：990件，news：98件，掲示板：12件）

(2) 東アジア文化都市 2015 新潟市との連携

掲載月	媒体名	内 容
雑誌		
6月10日	旅の手帖（1ページ）	東アジア文化都市イベント紹介
7月1日	ことりっぷ（2015夏）	水と土の芸術祭 2015 紹介広告
テレビ		
2月14日	UX「DoDoBoon」	東アジア文化都市イベント紹介
2月17日	BSN「Nスタ」	東アジア文化都市イベント紹介
2月20日	NST「ナイトスタジアム」	東アジア文化都市イベント紹介
2月26日	TeNY「oh！おすすめTeNY」	東アジア文化都市イベント紹介
Web		
3月31日	中国 Web 掲載（46件）	東アジア文化都市イベント紹介
3月31日	韓国 Web 掲載（174件）	東アジア文化都市イベント紹介
8月13日～31日	中国微博（895,000imp）	東アジア文化都市イベント紹介
ブース出展		
3月11日～12日	にいがた酒の陣	ブース内でポスター，チラシ配布

5 ホームページ

公開日	平成 26 年 10 月 2 日（木）	
累計アクセス数 （セッション）	186,376 アクセス 平成 27 年 10 月 12 日現在 （セッション：30 分以内の同一者からのアクセスを 1 アクセスとカウント。以下，アクセスはすべてセッションのことを示す）	
1 日あたり 平均アクセス数	開幕前（10 月 2 日～7 月 17 日） 開催中（7 月 18 日～10 月 12 日）	約 244 アクセス／日 約 1,330 アクセス／日
1 日あたり 最高アクセス数	7 月 19 日（日） 2,513 アクセス	
利用者数 （ユニークユーザー数）	102,076 人（ユニークユーザー数：ウェブサイト，またはウェブサイト内のページを訪問した人数。同じウェブサイト（またはページ）を同じ人が何度も訪問した場合も，1 ユーザーとしてカウントされる。）	
アクセス数 （国内外内訳）	国内：180,879（97.05%） 海外：5,497（2.95%）	
	主な内訳（国内）	
	東京都	66,588
	新潟県	62,702
	大阪府	9,588
	神奈川県	8,559
	愛知県	6,806
	埼玉県	3,691
	北海道	3,438
	千葉県	2,613
	京都府	1,722
宮城県	1,490	

6 情報配信サービス登録者数

- (1) フェイスブックページ いいね!数: 897件
- (2) ツイッターフォロワー数: 500件
- (3) メーリングリスト: 249件 ※市民サポーターズ会議より配信

7 その他の屋外広告

掲載期間	場 所	写 真
4月29日～10月12日	新潟市役所前 (カウントダウンボード)	
6月1日～10月12日	東大通り	
7月1日～10月12日	新潟駅西口階段	
7月2日～10月12日	タクシー車内 (POP) ・新潟市ハイヤータクシー協会登録/25社 (1,065台) ・各個人タクシー協同組合所属/350事業者 (350台)	
7月18日～10月12日	西堀ローサ上屋 (ゲートNo. 9, 10, 11, 12, 15)	
8月1日～31日	アーチビジョン渋谷	

8 インフォメーション等

水と土の芸術祭2015の各種案内を行うインフォメーションを設置するとともに既存の観光案内所とも連携した。

(1) 有人インフォメーション

- ・ふるまち総合インフォメーション（NEXT21 1F アトリウム内）
- ・ベースキャンプインフォメーション（ベースキャンプエントランス部周辺）
- ・インフォメーションセンター「えん」（新潟日報メディアシップ1F）
- ・新潟駅観光案内所（万代口，南口）

撮影：中村 脩



ふるまち総合インフォメーション



ベースキャンプインフォメーション

(2) 簡易インフォメーション

アグリパーク	新潟空港
いくとぴあ食花	新潟市歴史博物館みなとぴあ
上堰潟公園	西堀ローサ
佐潟水鳥・湿地センター	ビュー福島潟
天寿園	ふるさと村 時の旅人館
新潟駅南口観光案内センター	マリニピア日本海
新潟駅万代口観光案内センター	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



(3) 誘導サイン

作品鑑賞者のための誘導サインとして矢印看板を交差点付近や駐車場入口などの主要箇所に設置し，芸術祭のぼり旗とあわせて作品会場への道標とした。



9 公式ガイドブックと作品記録集の制作・販売

芸術祭をより楽しむための情報提供と広報ツールとして、制作・販売。公式ガイドブックは会期前に販売することで、露出による芸術祭の周知（プロモーション）となった。また、作品記録集は販売促進のため、会期中に販売を開始した。

(1) 概要

ア 公式ガイドブック（A5 版／96 ページ カラー／税込価格 500 円）

初のころみで、芸術祭のためだけに県内タウン情報誌がタッグを組み、制作した。鳥屋野潟、福島潟、佐潟、上堰潟の4つの潟をそれぞれ「月刊CARREL」「月刊にいがた」「月刊新潟Komachi」「新潟WEEK!」の県内タウン情報誌が担当し、作品を紹介するとともに、周辺の食べる、見るなどの立ち寄りスポットなどを掲載した。



イ 作品記録集（A4 版／140 ページ カラー／税込価格 2,000 円）

アートプロジェクトの作品を中心に掲載。芸術祭でしか見ることのできない潟の魅力を表現した。その他、各プロジェクトの概要も掲載し、芸術祭を振り返ることができる記録集になっている。



ウ 販売

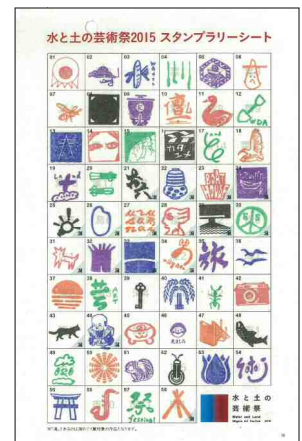
本芸術祭インフォメーションや公式ショップ「blue&brown」、県内書店にて販売

	販売期間	制作部数	販売実績	販売店舗数
ガイドブック (税込価格 500 円)	7/14~10/12	13,000 冊	8,056 冊	208 店舗
作品記録集 (税込価格 2,000 円)	9/20~12/31	3,000 冊	1,111 冊	119 店舗

※販売実績は10月末時点

(2) スタンプラリーの実施

芸術祭ガイドブックにスタンプラリー機能を付加させ実施した。スタンプ絵柄を作家がデザインしたものがあり、家族連れなどの参加者に好評であった。一定数のスタンプを集めた方には記念品をお渡しし、さらに応募者の中から抽選により記念品をプレゼントした。



ア スタンプラリー実施状況【応募 974 件】

	参加賞	渦めぐり賞	パーフェクト賞
対 象	38 個以上スタンプを集めた人	38 個以上スタンプを集めた人及び4つの渦の全てのスタンプを集めた人	58 個全てのスタンプを集めた人
受付期間	平成 27 年 7 月 18 日（土）～10 月 12 日（月・祝）		
記念品	芸術祭オリジナル 缶バッジ 	芸術祭オリジナル クリアファイル+缶バッジ 	芸術祭オリジナル エコバック+缶バッジ 
応募件数	215 件	460 件	299 件

イ 抽選（当選者 各回 20 名）

	①7/18～8/17	②8/18～9/17	③9/18～10/12
記念品	芸術祭オリジナルブック カバー+浮星（ゆかり） 	芸術祭オリジナルカード ケース+浮星（ゆかり） 	手ぬぐいおむすび（1 個） ※コシヒカリ 3 合 
応募件数	61 件	208 件	927 件

(3) ガイドブック協賛店

市内のレンタカーや飲食店、入浴施設などにおいて、芸術祭ガイドブック提示による優待・割引などを実施した。（下記一覧）

ジャンル	施設名
飲食	亜麵坊 新潟店
飲食	荒井食料品店
飲食	烏龍茶販売 ピュアウーロン
飲食	お茶の浅川園 古町本店
飲食	海鮮問屋 大助 古町店
飲食	かき忠
飲食	カジュアルレストラン MOKA
飲食	キッチン やの
飲食	酒処かくれんぼ
飲食	上海食堂 Le・CHINOIS【ル・シノワ】
飲食	食堂 Rirupa
飲食	須坂屋そば 新潟駅前店
飲食	鯨割烹いじま
飲食	創作居酒屋 あさや
飲食	タヴェルナ・キアッキエリーノ

飲食	中華懐石 口福（クーファー）
飲食	天地豊作 新潟店
飲食	にいがた石山
飲食	ブルーカフェ
飲食	穂のか菜のか shop&café
飲食	モルゲンロート 古町店
飲食	やぶそば
飲食	有限会社 東横
飲食	USA ストア
飲食	和風ジェラート おかじ
温泉	多宝温泉 だいろの湯
温泉	福寿温泉 じょんのび館
レンタカー	オリックスレンタカー【新潟上所店, 新潟駅北口店, 新潟空港店】
レンタカー	株式会社 トヨタレンタリース新潟
レンタカー	ニッポンレンタカー新潟株式会社
その他	アートギャラリー三宮
その他	考古堂書店
その他	新潟市岩室観光施設 いわむろや
その他	新潟三越
その他	hickory03travelers（ヒッコリースリートラベラーズ）

（ジャンルごとに五十音順 35 店舗）

（４）文化施設の優待割引

市内の文化施設において、芸術祭ガイドブック提示による入館料割引を行った。（下記一覧）

区	施設名	区	施設名
北	水の駅「ビュー福島潟」	江南	北方文化博物館
東	巻菱湖記念時代館	秋葉	新潟県立植物園
中央	いくとびあ食花	新潟市新津鉄道資料館	新潟市新津鉄道資料館
	知足美術館		新津美術館
	敦井美術館		中野邸美術館
	新潟県立万代島美術館	南	笹川邸（重要文化財旧笹川家住宅）
	新潟市會津八一記念館		しろね大凧と歴史の館
	新潟市旧齋藤家別邸		曾我・平澤記念館
	新潟市水族館マリニピア日本海	西	雪梁舎美術館
	新潟市文化財旧小澤家住宅	西蒲	小野塚美術館
	にいがた文化の記憶館		潟東樋口記念美術館
	新潟市美術館		潟東歴史民俗資料館
	新潟市マンガ・アニメ情報館		澤将監の館
	新潟市歴史博物館みなとびあ		中之口先人館
	新津記念館	市外	新潟県立近代美術館
	北方文化博物館新潟分館		

（区ごとに五十音順 31 施設）

10 フォトコンテスト

出会いをメディア化するプロジェクトとしてフォトコンテストを実施。

- （１）テ ー マ：あなたの身の回りの水と土
- （２）応募期間：7月18日（土）～10月12日（月・祝）
- （３）応募方法：テーマに沿った写真を、フェイスブックまたはツイッターに投稿
- （４）応募数：179件（フェイスブック：111件, ツイッター：68件）

1.1 連携事業

本芸術祭と同時期に開催の「大地の芸術祭」との連携や市内にある文化施設との連携を図ることで、相互に人が行き来する仕組みやさらなる誘客を図った。

(1) 「大地の芸術祭」との連携

「大地の芸術祭」の来場者へも周知できるよう「越後湯沢駅」を活用した情報発信を実施。両芸術祭会場でガイドブックなどの相互販売をしたほか、連携して海外誘客を図った。

ア 首都圏からの玄関口「越後湯沢駅」での連携

首都圏から大地の芸術祭への玄関口となる越後湯沢駅構内「広域観光情報センター」でチラシの設置等、当芸術祭の情報を発信。

イ 相互販売協力

両芸術祭会場において、相互販売協力を行った。

水と土の芸術祭	ベースキャンプ、ふるまち総合インフォメーションにて販売 ・大地の芸術祭パスポート、マップ
大地の芸術祭	越後妻有交流館キナーレ等にて販売 ・水と土の芸術祭 2015 公式ガイドブック

ウ 海外誘客活動（ビジット・ジャパン・キャンペーン）

十日町市（大地の芸術祭）、佐渡市、鶴岡市と連携し、「東アジア文化都市に合わせた、アートと食による外客誘致促進事業」として、韓国メディアと旅行会社を招へいし、旅行商品（自由旅行・パッケージツアー）造成につなげた。

(ア) 概要

日程	6/16（火）～6/20（土）
対象	韓国メディア（1社1名）、韓国旅行者社（3社3名）、スーパーブロッガー（1名）

(イ) 成果

a メディア掲載

媒体	掲載日	備考
TOUR KOREA 8月号 （雑誌）	8/1	ウェブでも掲載 (8/19, 24, 25)
良い写真 良い旅行 （ブログ）	6/16, 6/20, 7/13, 7/24, 7/28, 8/10, 8/12	

b ツアー造成

旅行会社	タイトル	価格	設定日	実績
ブライトスプーン	大地の芸術祭・雪 国・ものづくり、 新潟に行こう！	128万ウォン (約136,000円)	8/21～24	25名
			10/16～19	20名
CJworldis	エアテル（AIR&HOTEL）にてFIT旅行の販売			32名

(2) 広域連携プロジェクト（にいがた総おどり×アース・セレブレーション 2015×水と土の芸術祭 2015）

東アジア文化都市に選定されたことを記念し、にいがた総おどり祭とアース・セレブレーション、本芸術祭が連携し、3つのイベントを鑑賞することでお得な特典を設定した。

イベント	期 間	広域連携特典	特典利用条件
にいがた総おどり	9/19（土）～ 9/21（月・祝）	・ワークショップ 参加費優待 ・個人参加費優待	・水と土の芸術祭 2015 公 式ガイドブック提示 ・アース・セレブレーション のチケット提示
アース・セレブレーション 2015 新潟県佐渡市野外フェスティバル	8/21（金）～ 8/23（日）	・オリジナル缶バ ッジプレゼント	・水と土の芸術祭 2015 公 式ガイドブック提示 ・にいがた総おどりの開催 チラシ提示
水と土の芸術祭 2015	7/18（土）～ 10/12（月・祝）	・ガイドブック、 作品記録集割引 販売（10%OFF）	・にいがた総おどりの開催 チラシ提示 ・アース・セレブレーション のチケット提示

(3) 西大畑旭町かいわいコラボレーション企画「土地の記憶めぐり」【景品進呈数 49 人】

ベースキャンプとふるまち総合インフォメーション（NEXT21）との中間になる西大畑旭町かいわいのまち歩きを促進するため、各対象施設に展示ボードを設置し、キーワードラリーを実施した。9施設のうち、7施設以上のキーワードを集めると、景品としてポストカードを進呈した。

対象施設：旧齋藤家別邸，北方文化博物館新潟分館，砂丘館，安吾 風の館，新潟市美術館，新潟大学旭町学術展示資料館，ネルソンの庭，会津八一記念館

(4) 新潟中心商店街協同組合「新潟ふるまちアプリ」

新潟中心商店街協同組合と連携し、携帯端末アプリ「新潟ふるまちアプリ」に芸術祭情報やナビゲーション機能などを搭載し、情報発信及び利用者拡大を図った。

(5) 関連企画展

市内文化施設において、関連企画展・イベントを開催し、芸術祭の盛り上げにつなげた。

施 設	期 間	企画展・イベント
新潟歴史博物館みなとぴあ	4/11（土）～5/31（日）	企画展 「田んぼで魚とり展～低湿地の漁と漁具～」
マリンピア日本海	7/3（金）～8/31（月）	夏期特別展示 「海水魚と淡水魚～適応のしくみ～」
	7/23（木）～8/12（水）	にいがたフィールドガイド
	8/8（土），8/22（土） 8/29（土）	にいがたフィールド観察会
	9/18（金）～11/1（日）	特別展示「守ろう！新潟の希少淡水魚」
	9/19（土）～9/23（水）	特別企画「秋のにいがたフィールドガイド」

(6) 市内開催イベントの広報連携

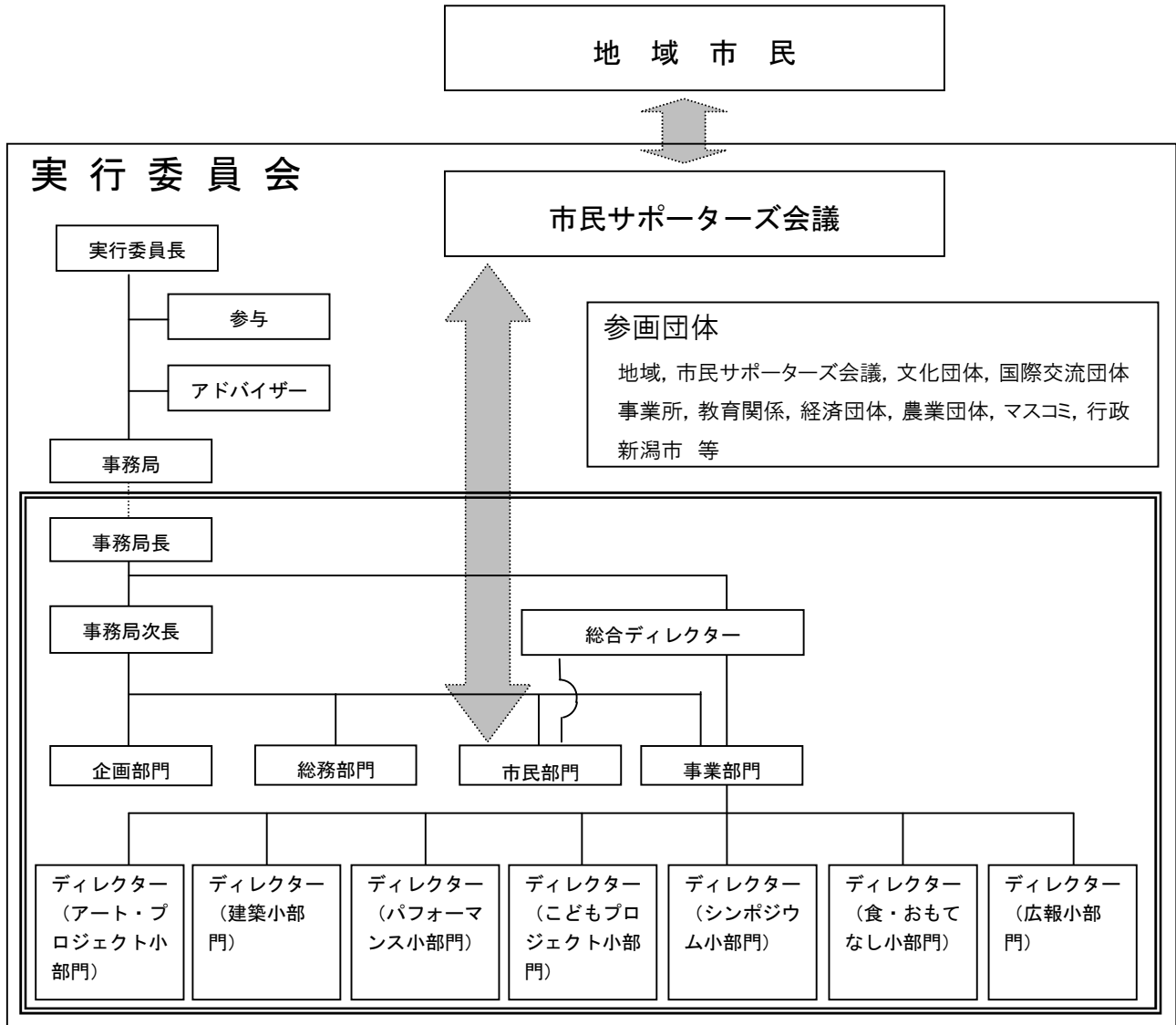
市内で実施されるイベントにおいて、各実施団体と広報等の連携を実施し、相互誘客を図った。

日 程	場 所	イ ベ ント
8/29（土）～11/1（日）	上堰潟公園内	わらアートまつり及び展示
9/26（土）～10/25（日）	中央区東大通・榎谷小路	オフィスアート・ストリート

VII 組織等

1 水と土の芸術祭 2015 実行委員会

市民，農業，商工，教育，交通関係など，63の団体等により構成。



2 市民サポーターズ会議

2009芸術祭以降，広報活動，作品制作，展示の素材集め，ガイド活動，イベントの企画・運営などの面で活躍し，その後も自主組織として活動を続けてきた市民サポーターズ会議（307名が登録中）が，今回芸術祭でも活躍した。

<主な活動分野>

- 芸術祭情報紙「かわらばん」の発行
- 各作品の制作補助・イベントの実施補助
- 自主企画イベント 企画・実施

○市民プロジェクト企画発表会・実施報告会 企画・運営

など

水と土の芸術祭 2015 実行委員会 会則

(名称)

第1条 本会は、水と土の芸術祭 2015 実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、水と土の芸術祭 2015（以下「芸術祭」という。）を円滑に開催するために必要な事項を審議し、実行し総括することを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、第2条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1)芸術祭の開催及びこれに関する事業
- (2)その他、第2条に掲げる目的を達成するために必要な事業

(組織)

第4条 実行委員会は、別表の団体等をもって構成する。

(役員)

第5条 実行委員会には、次の各号に掲げる役員を置く。

- (1)実行委員長 1名
- (2)副実行委員長 若干名
- (3)監事 2名

(役員を選任)

第6条 役員は、実行委員会の中から互選により選任する。

2 監事は、実行委員会の外部から選任できるものとする。

(役員職務)

第7条 実行委員長は、実行委員会を代表し、会務を統括する。

2 副実行委員長は、実行委員長を補佐し、実行委員長が不在のときは、その職務を代行する。

3 監事は、会計及び業務を監査する。

(会議)

第8条 実行委員会の会議（以下「会議」という。）は、実行委員長が招集し、議長となる。

2 会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1)会則の制定及び改廃に関すること。
- (2)芸術祭の計画及び運営に関すること。
- (3)その他重要な事項に関すること。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 実行委員長は、必要があると認められるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

(参与)

第9条 実行委員会に参与を置くことができる。

2 参与は、芸術祭の基本的な方向性を導引する。

3 参与は、実行委員長が委嘱する。

(総合ディレクター)

第10条 実行委員会に総合ディレクターを置くことができる。

2 総合ディレクターは、次条に掲げるディレクターを統括する。

3 総合ディレクターは、実行委員長が委嘱する。

(ディレクター)

第 11 条 実行委員会にディレクターを置くことができる。

- 2 ディレクターは、総合ディレクターの指示に従い、専門的知識を活かし、担当する部門の企画・運営を指導・推進する。
- 3 ディレクターは、実行委員長が委嘱する。

(アドバイザー)

第 12 条 実行委員会にはアドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、実行委員長の求めに応じ、実行委員会に対して助言を行う。
- 3 アドバイザーは、実行委員長が委嘱する。

(部会)

第 13 条 実行委員会に部会を置くことができる。

- 2 部会は、それぞれの専門分野等において、事業を推進するものとする。
- 3 前 2 項に定めるもののほか、部会に関して必要な事項は、実行委員長が定める。

(作品選定会議)

第 14 条 実行委員会に作品選定会議を置くことができる。

- 2 作品選定会議の運営等に関する事項については、実行委員長が別に定める。

(専決処分)

第 15 条 実行委員長は、第 8 条第 2 項に掲げる事項について、緊急を要するときは、これを専決処分することができるものとする。

- 2 実行委員長は、第 1 項の規定により専決処分したときには、次の会議でこれを報告しなければならない。

(解散)

第 16 条 実行委員会は、その決議により解散することができる。

- 2 実行委員会が解散するとき有する残余財産は、新潟市に帰属するものとする。

(事務局)

第 17 条 実行委員会の事務を処理するため、新潟市観光・国際交流部水と土の文化推進課内に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長を置く。
- 3 前 2 項に定めるもののほか、事務局に関して必要な事項は、実行委員長が定める。

(会計)

第 18 条 実行委員会の経費は、負担金、寄附・協賛金、その他の収入をもって、これに充てる。

(会計年度)

第 19 条 実行委員会の会計年度は、初年度は実行委員会設立の日から平成 27 年 3 月 31 日までとし、次年度以降、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(その他)

第 20 条 この会則に定めるもののほか、必要な事項については実行委員長がこれを定める。

附 則

この会則は、平成 26 年 4 月 28 日から施行する。

水と土の芸術祭2015実行委員会 構成団体等一覧

区分	団体等名称	区分	団体等名称	
市民・地域	市民サポーターズ会議	商工・経済団体	(一社)新津青年会議所	
	北区		(一社)白根青年会議所	
	東区		(一社)にいがた北青年会議所	
	中央区	交通関係	東日本旅客鉄道(株)新潟支社	
	江南区		新潟交通(株)	
	秋葉区	学校・教育関係	新潟大学	
	南区		新潟市小学校長会	
	西区		新潟市中学校長会	
	西蒲区		はばたけ21の会	
農業団体	新潟県土地改良事業団体連合会	各種団体	(一社)日本旅行業協会新潟地区会	
	亀田郷土地改良区		日本ホテル協会信越支部会新潟市協議会	
	西蒲原土地改良区		新潟市旅館協同組合	
	豊栄土地改良区		新潟市漆器同業組合	
	白根郷土地改良区		(公社)新潟県観光協会	
	新津郷土地改良区		(公財)新潟観光コンベンション協会	
	木崎濁川土地改良区		(公財)新潟市芸術文化振興財団	
	葛塚土地改良区		(公財)新潟市国際交流協会	
	新潟県農業協同組合中央会		食の陣実行委員会	
	全国農業協同組合連合会新潟県本部		NPO法人まちづくり学校	
	新潟みらい農業協同組合		NPO法人新潟水辺の会	
	新潟市農業協同組合		NPO法人新潟NPO協会	
	豊栄農業協同組合		マスコミ	新潟日報社
	新潟さつき農業協同組合		行政機関	農林水産省北陸農政局
	越後中央農業協同組合			国土交通省北陸信越運輸局
		国土交通省北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所		
水産団体	新潟漁業協同組合	国土交通省北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所		
商工・経済団体	新潟商工会議所	国土交通省北陸地方整備局 新潟国道事務所		
	亀田商工会議所	国土交通省北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所		
	新津商工会議所	新潟県新潟地域振興局		
	新潟県商工会連合会	新潟市		
	新潟経済同友会	新潟市教育委員会		
	新潟市商店街連盟			
	(一社)新潟青年会議所			

計 63団体等

VII 来場者数

事業名等	来場者数	備考	
(1) 市民プロジェクト (※アートプロジェクトに位置 付けた11件を含む)	129,787人	実施件数	109件
(2) こどもプロジェクト	65,621人	・ワークショップ (36回) ・みずつち合宿 (2回) ・みずつち給食 (170校園)	1,811人 110人 63,700人
(3) アートプロジェクト	576,586人	56作家69作品	
①アート部門 (※作品ごとの延べ人数)	574,255人	・メインフィールド ・ベースキャンプ ・サテライト ・その他会場	317,533人 23,124人 5,824人 227,774人
②パフォーマンス部門	2,331人	Noism0 公演ほか7プログラム	
(4) シンポジウム ・座談会	1,235人		
①シンポジウム	966人	開催回数	4回
②座談会	269人	開催回数	5回
(5) 食・おもてなし	8,131人		
①渦るカフェ	142人	食の交流会イベント (福島渦など5会場)	
②ツアーバス・シャトル便	4,566人	・ツアーバス 31日 ・シャトル便 77日	458人 4,108人
③地域のおもてなし	3,423人	企画数	10企画
(6) その他(主催事業等)	1,897人	オープニング等主催事業, 作家WS等	
合計	775,268人		

※合計には「(5) 食・おもてなし ②ツアーバス・シャトル便 ③地域のおもてなし」を含まず。

Ⅸ 助成・協賛

1 助成

交付元	金額
一般社団法人 私的録音補償金管理協会(sarah)	400 千円
文化庁(平成 27 年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業)※1	70,000 千円
一般財団法人 地域創造 ※1	4,339 千円
台北駐日経済文化代表処台湾文化センター ※2	3,150 千円
公益財団法人 おおさか創造千島財団 ※3	300 千円
	78,189 千円

※1 新潟市への補助金及び助成金

※2 作家への援助金(王文志)

※3 作家への助成金(ドットアーキテクト)

2 協賛一覧

アサヒビール株式会社	(公財)新潟観光コンベンション協会	(株)新潟総合テレビ
ANA クラウンプラザホテル	新潟空港ビルディング(株)	新潟中央青果(株)
越後中央農業協同組合	(株)新潟クボタ	(株)新潟テレビ21
エヌシーイー(株)	(一財)新潟県建設技術センター	(株)新潟日报社
(株)開発技術コンサルタント	新潟県土地改良事業団体連合会	(株)ニイガタ文具
(株)加島屋	新潟県民エフエム放送(株)	(株)新潟放送
亀田郷土地改良区	新潟県労働金庫	新潟みらい農業協同組合
亀田商工会議所	(一社)新潟市医師会	(株)新潟流通センター
木山産業(株)	新潟市管工事業協同組合	新潟冷蔵(株)
JA グループ新潟	(公財)新潟市芸術文化振興財団	新津郷土地改良区
信濃土地(株)	(一社)新潟市建設業協会	新津さつき農業協同組合
(株)ジョイフルタウン	新潟市建築設計協同組合	新津商工会議所
白根郷土地改良区	(公財)新潟市国際交流協会	西蒲原土地改良区
(株)新花	(一社)新潟市歯科医師会	(株)ニューズ・ライン
セコム上信越(株)	新潟市食文化創造都市推進会議	(株)BSN アイネット
創価学会 新潟池田文化会館	(食と花の世界フォーラム組織委員会)	日和山五合目
(株)第一印刷所	新潟市清掃委託連絡会	福島民報社
(有)立川	(一社)新潟市造園建設業協会	藤木鉄工(株)
(株)テレビ新潟放送網	新潟市農業協同組合	北陸ガス(株)
東邦産業(株)	新潟市名産会	星野電気(株)
(株)トッキー	新潟信用金庫	(株)旅行読売出版社
新潟運輸グループ	新潟総合警備保障(株)	路地連新潟

(五十音順 65 企業・団体)

X 決算（見込み）

【収入】

（単位 円）

区分	予算額 A	決算見込額 B	差引（B－A）
新潟市負担金	256,000,000	237,991,809 （市一般財源 163,652,809） （文化庁等補助 74,339,000）	△18,008,191
寄付・協賛金	4,000,000	7,590,000	3,590,000
助成金	10,000,000	400,000	△9,600,000
各種販売収入	0	9,166,398	9,166,398
その他	0	340,597	340,597
計	270,000,000	255,488,804	△14,511,196

【支出】

（単位 円）

区分	予算額 A	決算見込額 B	差引（B－A）
市民プロジェクト	45,000,000	44,474,572	△525,428
こどもプロジェクト	10,000,000	10,160,059	160,059
アートプロジェクト	85,000,000	85,445,153	445,153
シンポジウム	2,900,000	2,103,958	△796,042
主催イベント	4,000,000	4,178,263	178,263
広報費	63,500,000	63,236,564	△263,436
運営活動費	59,600,000	45,890,235	△13,709,765
計	270,000,000	255,488,804	△14,511,196

予算額・決算見込額は平成 26, 27 年度の合計。平成 27 年 10 月末現在。

XI その他の結果等

1 視察等の状況

会期中は、地方自治体の文化創造・観光振興・新規芸術祭立ち上げなどに関わる職員、アートプロジェクト関係者、海外からの視察団などの視察を受け入れた。また、実行委員会がご案内した方など多くの方々からご覧いただいた。

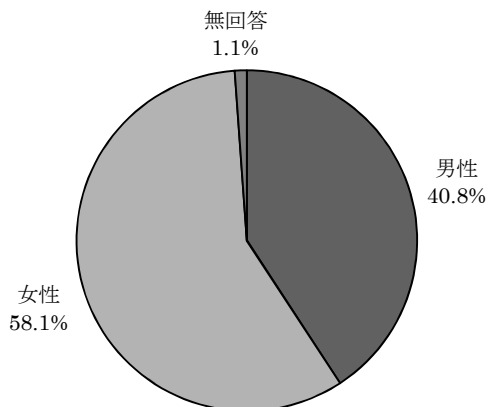
■視察等一覧 【合計 957 人】

視察日	団体名	視察日	団体名
7/18, 19	文化庁次長, 長官官房国際課	9/3	新建築記者
7/24	動く市政教室	9/3	台湾大学
7/25	文化庁芸術文化課	9/3	静岡県文化政策課
7/27	青少年交流事業(清州・青島)	9/4	地域創造総務部
7/28	札幌市国際芸術祭担当	9/5	メトロポリタン美術館 ジョン・カーペンター氏
7/29	奈良市東アジア文化都市推進課	9/7	長岡造形大学
7/30	秋田市企画調整課	9/8, 9	韓国海洋水産院, 順川市
8/4, 5	台湾里山里海社区(地域)教育見学団	9/8, 9, 11	新潟大学附属中学校
8/5, 6	ハバロフスク市	9/11	文化庁長官
8/6	建築関係出版社プレスツアー	9/11	アセアン+3(日中韓)文化協力ネットワーク(APTCCN)
8/6, 7	新潟県地域振興局	9/11, 12	榎木野衣氏(美術評論家)
8/9, 10	韓国地方自治経営研究所	9/20	青島市, 清州市メディア視察団
8/10	毎日新聞社	9/23	全国芸術祭サポーターズミーティング
8/11	動く市政教室	9/28	ニコット(市民活動支援センター役員)
8/11	新潟市議会議員(ベースキャンプ)	10/2	新潟市議会議員(メインフィールド)
8/19	BSN キッズチャレンジ	10/3	新潟市小中学校PTA連合会
8/21	上海”小達人”訪日交流団	10/4, 5	文化庁補助金審査員
8/21	動く市政教室	10/5	佐賀県文化課
8/21	はばたけ21の会	10/6	大町市教育委員会生涯学習課
8/27	動く市政教室	10/7, 8	芹沢高志氏(P3 art and environment エグゼクティブ・ディレクター)
8/28	BOOKSの会	10/8	月潟地区コミュニティ協議会
8/29	さいたま市文化部	10/9	さいたま市文化振興課
8/30	韓国国土都市計画学会	10/9	台湾からの団体ツアー

2 来場者アンケート集計結果

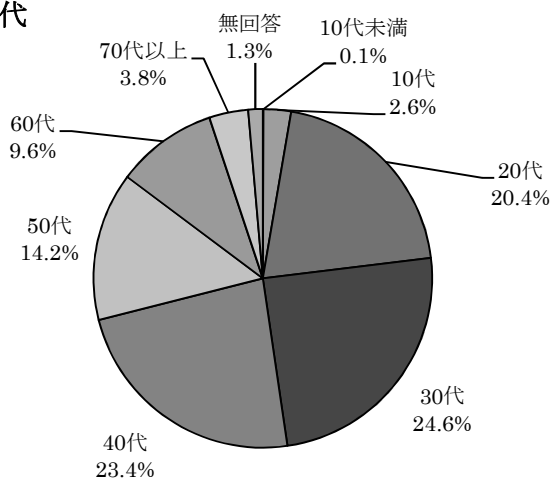
7/18-10/12 までの期間、ベースキャンプ（旧二葉中学校）でアンケート調査（回収 1,665 件）を実施した。

(1) 性別



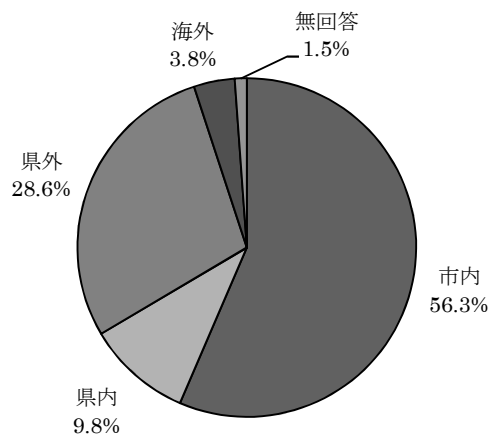
項目	人数	割合
男性	679	40.8%
女性	967	58.1%
無回答	19	1.1%

(2) 年代



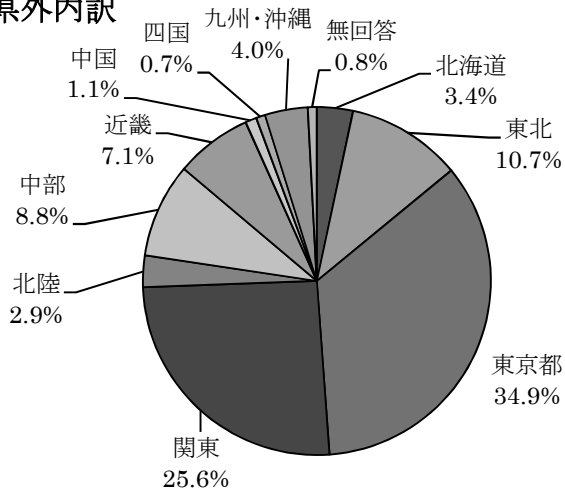
項目	人数	割合
10代未満	2	0.1%
10代	43	2.6%
20代	339	20.4%
30代	410	24.6%
40代	389	23.4%
50代	236	14.2%
60代	161	9.6%
70代以上	63	3.8%
無回答	22	1.3%

(3) 居住地



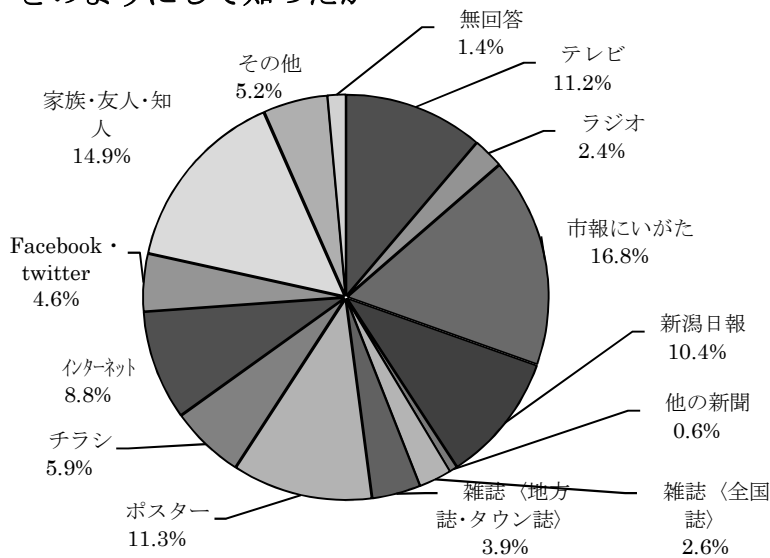
項目	人数	割合
市内	938	56.3%
県内	164	9.8%
県外	476	28.6%
海外	63	3.8%
無回答	24	1.5%

(4) 県外内訳



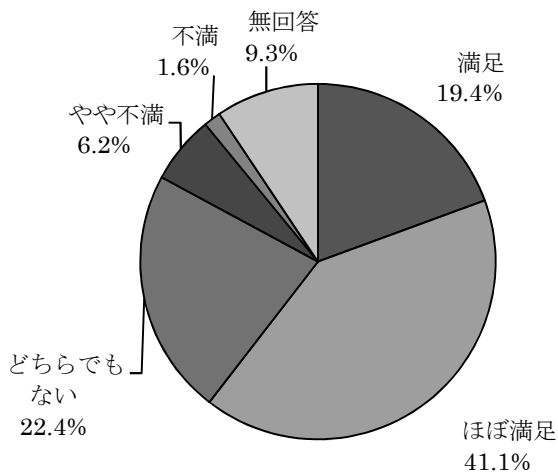
項目	人数	割合
北海道	16	3.4%
東北	51	10.7%
東京都	166	34.9%
関東	122	25.6%
北陸	14	2.9%
中部	42	8.8%
近畿	34	7.1%
中国	5	1.1%
四国	3	0.7%
九州・沖縄	19	4.0%
無回答	4	0.8%

(5) どのようにして知ったか



項目	人数	割合
テレビ	310	11.2%
ラジオ	67	2.4%
市報にいがた	465	16.8%
新潟日報	287	10.4%
他の新聞	17	0.6%
雑誌〈全国誌〉	72	2.6%
雑誌〈地方誌・タウン誌〉	108	3.9%
ポスター	311	11.3%
チラシ	164	5.9%
インターネット	243	8.8%
Facebook・twitter	127	4.6%
家族・友人・知人	413	14.9%
その他	143	5.2%
無回答	40	1.4%

(6) 満足度



項目	人数	割合
満足	323	19.4%
ほぼ満足	684	41.1%
どちらでもない	373	22.4%
やや不満	103	6.2%
不満	26	1.6%
無回答	156	9.3%